

くらし塾 さんゆう塾

vol.15

2011冬号

●巻頭インタビュー

自分を磨く

たくましく生きる

作家 荒俣宏

●そこが知りたい! くらしの金融知識

老後の生活を考える(2)

「独りの老後」に備える

●連載エッセイ くらしの中の金融経済学

事件はいつ起こるか

京都市大学経済研究所教授 梶井厚志

●金融教育の現場レポート

近江商人の『三方よし』を
学ぶ金融教育



●巻頭インタビュー 2

●そこが知りたい! くらしの金融知識 6
老後の生活を考える(2)
「独りの老後」に備える

●連載エッセイ 11
—くらしの中の金融経済学—
〈第7回〉事件はいつ起こるか

●くらしを気持ちよく 14
旬をいただく

●知るぼと最前線 16
金融教育フェスティバル
開催レポート

●金融教育の現場レポート 18
近江商人の『三方よし』を
学ぶ金融教育

●あたらしい歳時記 22
バレンタインデーと
恵方巻き

●見直そう生活費、これがきっかけ 24
「話す」からデータ通信へ
多様化する通信料金

●まんが わたしはダメサレナイ!! 26
未成年者のサイトアクセス、
契約による高額請求トラブル

●知るぼとラウンジ 29
都道府県金融広報委員会 事務局員の活動紹介
金融広報アドバイザーの誌上公開講座

●金融広報だより 32
「預金保険」や「ペイオフ」の意味を
ご存知でしょうか?

●おたよりコーナー 33

●都道府県金融広報委員会一覧 34

●知るぼとライブラリー 35

●まんが「おかねのね」 36

●題字 矢田勝美
●表紙イラスト オオノ・マユミ

自分を磨く
たくましく生きる

巻頭
インタビュー

荒俣宏

作家

作家、評論家として多くの著作を著わし、精力的に活動する荒俣宏さん。その活動分野は、幻想文学、図像学、神秘学、博物学と多彩に広がります。そんな荒俣さんが捉えたお金と人とのかわり方やたくましく生きるヒントを伺いました。



●荒俣宏(あらまた・ひろし)

1947年東京生まれ。慶応大学卒業後、10年間のサラリーマン生活のち独立。神秘学、博物学、風水など多分野にわたり精力的に執筆活動をし、その著書、訳書は300冊を超える。近著に『新帝都物語』角川書店、『アラマタ大事典』講談社、『アラマタ美術誌』新書館など。

実践を通して金銭感覚を身につけた
少年時代

もの静かで語り口は穏やか。取材にに応じてくれた荒俣さんは、テレビで見ると同じような印象である。そして、その表情からは芯の強さも伝わってくる。

団塊世代である荒俣さんの少年時代は戦後の復興期。当時は貧しい世帯が多く、荒俣さんの家族も同じだった。

「最近まで言われていた一億総中流といった意識などはその時代にはまったくなく、私のまわりは、みんな生活が苦しかったですね。同じように貧しかったから、それを隠す必要もなかったのです。お金はありませんでしたが悲壮感はなく、むしろ明るかったですね」と荒俣さんは少年時代を振り返る。

友だちの家に遊びに行く。ときにはおやつも出してくれる。それは手作りの素朴なものばかりだ。もちろん荒俣さんの家庭でも同じだ。しかし、今思い出すとそういったおやつ一つを取っても貧しいの工夫があったことに気づき、ありがたみを感じるといふ。

商店を営む暮らしの中で荒俣さんはそろばんを覚え、家業を手伝ううちに自然にわが家の家計状況も把握していった。やがて荒俣さんは『入る』『出る』という、お金には流れがあることも理解していく。

ときには親が銀行などに資金の工面にいくときも一緒に連れて行かれた。銀行とはお金を預けるだけのところではなく、融資してくれる場所であることも日

常の暮らしの中で実践として学んでいた。

“得るためには何かをあきらめる”
ことを学ぶ

町工場が立ち並ぶ中にもまだ豊かに自然が残っている町で少年時代を過ごした荒俣さんは、野原を駆け回れば昆虫や動植物に、工場のそばで遊ばば機械や部品にと、いろいろなものに興味を持ちながら育つ。

また、本に触れる環境として貸本屋の存在が大きかった。そこで借りて読む漫画は荒俣さんの感性を刺激し、視野を広げた。

そんな少年時代を経て、やがて荒俣さんは好奇心旺盛な中学生、高校生へと育っていく。荒俣さんの好奇心と知識欲は枯れることがなく、逆にそれを満たすために図書館の本を読みあさった。ジャンルは文学から歴史、文化、芸術、そして生物や宇宙などありとあらゆる学問の領域に及んだ。中学、高校と昼夜を問わず図書館から借りた本を読み耽ったが、それだけでは知識欲は満たされなかった。もつと本を読みたい。しかし残念なことにお金はなかった。

「私立の中学・高校に通う私のために親は必死で学費を工面してくれていました。ですからそれ以上、お金を欲しいなんて言えません。そこで、通学代と昼食代としてもらっていたお金を浮かして本を買おうと思ったのです。通学はたまたま安く購入した中古の自転車で通うことで解決しましたが、昼食代を本代にあてるのはかなり大変でした。何しろ空腹をがまん

するわけですから」

4時間目が終わり、昼休みが始まる。荒俣さんは、教室で弁当を広げるでもなく、また友だちと学食に行くでもない。グラウンドでボツンとただ一人時間が過ぎるのを待つだけである。昼食の時間がある程度過ぎれば昼休みに図書館が開く。荒俣さんはその時間を待った。そして図書館で本を広げればお腹が空いていたことも忘れて読書に没頭できた。そうして浮かせた昼食代は本の購入へと費やすのだった。

そんな荒俣さんを見守っていたのは校長先生だった。グラウンドから図書館という独自の昼休みのコースの中で荒俣さんと校長先生はまるで読書仲間のように本について語りあう日々が続いた。年齢や教師と生徒という立場を越えて、本という、ともに好きな世界を話題にした会話に荒俣さんは時間を忘れた。

ときには、荒俣さんはこの中高生時代に貯めたお金で高価な洋書も手に入れていく。その中で後の翻訳活動にも生きてくる語学力も身につけていった。

読書によつてたくさんの知識を身につけ、感性を磨いていった荒俣さん。その代わりとしてがまんしたのは空腹だけではなかった。中高生といえは思春期の真っ最中。恋愛やおしゃれにも関心はもちろん高まっているはずだ。

しかし、荒俣さんは興味をあえて持とうとしなかった。

荒俣さんは、それを「あきらめる」という言葉で表現する。何かを手に入れるためには、何かをあきらめ

る。その大切さを荒俣さんは中学、高校時代に学んだ。あきらめることで湧き上がる悲しさや悔しさが自身の人間形成の上で大きなバネとなり、原動力となっていくことを知った。すさまじい数の著作を生み出す創造のエネルギーも実はそこにあると荒俣さんは語る。

現実を冷静に受け止め、 打開策を見つけていく

たくましく育った荒俣さんは、現代人がともすると貧しさに弱い傾向にあることを危惧する。格差という言葉が物語るように、かつての安定した中流意識は揺らぎはじめた。経済的な厳しさに悩む人々は、けつして少なくないだろう。

しかし、と荒俣さんは言葉を続ける。

「お金がないからと言って犯罪に走ったり、自らを傷つけてしまうケースがあまりに多くはないでしょうか。もちろんそれぞれにそうせざるを得ないぐらい、深刻な状況があったのかもしれませんが、それでも私は、人々が貧しくとも明るくたくましかった自分の少年時代とどうしても比べてしまうのです」

明日の食事代も事欠く貧しさ。その上、自分だけではなく、子どもたちにも食べさせてやらなくてはいけない。そんな切羽詰まった状況でも荒俣さんの家族やまわりの人びとはみんなたくましく生きてきた。

そこには現実を冷静に受け止める目があったと荒俣さんは考える。そして目の前の現実から目をそらさず、しっかり見つめることで、何が可能で何ができ

ないのかがしつかり見えてくる。そこから現実を乗り越えていく打開策をつかんできたのではないかと言うのだ。

荒俣さんは自分の子ども時代を、9歳まではサンタクロースを信じた少年少女“と自嘲する。逆に10歳を過ぎたところには、甘い夢ではなく現実をしつかり受け止める目が自然に養われていたと話す。

「現在のような作家や評論活動を夢みたことはありませんでした。しかし、生活が無視してまでそれを実現しようとは思いませんでした。10歳から養った現実感覚がしつかり身についていたのでしょね。好きな勉強をしながら安定した仕事に就き、そのまま定年退職しようと思っていたのです。たまたまチャンスに恵まれてデビューはできましたが」

10歳でそろばんを身につけ、自分が置かれている状況を的確に把握した自身の少年時代のように、現実を直視し、打開していく知恵を養えば、極端な行動に走らなくても済むのではないかと荒俣さんは、考える。

お金を使うこと。 それは自分へ投資すること

荒俣さんの現代人への目線は、お金と関わるスタイル自体にも向けられる。

物物交換から貨幣へ。そして紙幣、電子マネーへと変化していく人とお金の関わり方。その中で荒俣さんが興味を抱くのは、紙幣の登場だ。元来、金や銀などモノとしての価値がある貨幣から、紙幣という、紙に信

荒俣宏

インタビュー



用を持たせる」といった意識づけの変化に荒俣さんは着目する。

われわれは、確かに物心がついたところから紙でできたお金の価値を信用して育ってきた。そしてそれが当然のことだと思っている。しかし、必ずしもそうではない史実があったことを荒俣さんは教えてくれた。

「明治元年に日本初の全国通用紙幣である太政官札が発行されました。しかし当時、国民は紙幣に不慣れであったため、発行当時は別のものに交換する人々も多く、なかなか流通しませんでした。つまり紙のお金は今とは比べ物にならないほど信用が低かったのです」
さらに太政官札には13年間という通用期限が設けられていたという。お金に使用の期限がある。現代人の生活からは想像し難いことだ。

それでも紙幣が普及し、信用を得ていったのは便利であったからだ。荒俣さんを見る。利便性と信頼性という座標軸の間で紙幣は人々の意識の中に完全に定着していった。こうした意識付けがあったからこそ、電子マネーのような、目に見えないデジタル上の価値が思いのほかスムーズに現代社会で受け入れられたのではないかと荒俣さんは推測する。

荒俣さんは今後よりバーチャル（仮想現実）にお金、そして金融の世界が変化していく可能性を感じている。しかし生活はリアル（現実）だ。仮想現実と現実が交錯する日々の中で、自身の足元を見つめ直し、生きていく上で大切なこととは、何だろうか。

「自分に投資していくことだと思います。それは私のお金に対する考え方でもあるのです。私は、お金は、

どう使うか、何に使うか、が大事だと考えてきました。今でも、自分への投資としてお金をどう使うかを常に考えるようにしています」

荒俣さんが言う自分への投資とは、自分を磨くことだ。もちろんそこには知識や教養も含まれるだろう。しかし、それだけではない。大切なのは人生のさまざまな局面で知恵を発揮できる自分をつくり上げることだと荒俣さんは自身の経験から考える。知恵と知識を蓄えて、強く生きていくために自分を磨いていく。時代は変わってもお金はそういった自分への投資のためにあると捉えることが大事ではないだろうか。荒俣さんが静かで穏やかな中にとっても強い芯を感じさせるのは、自分を磨き続けるたくましさがあるからに違いない。

老後の生活を考える(2) 「独りの老後」に 備える

老いを迎えるのは、生きていく限り避けられないことですが、高齢者になれば暮らしにどのような変化が起き、その際に何が必要なのがある程度わかると、いたずらに不安を募らせる必要もなくなります。秋号に引き続き、老後の暮らしとお金について考えるこのコーナー。今回は、「独り暮らしの老後」にスポットを当ててみました。

●監修

1級ファイナンシャル・プランニング技能士
ファイナンシャル・プランナー CFP®

柳澤 美由紀

やなぎざわ・みゆき

2006年になごみFP事務所を共同設立、各種資金設計のアドバイスなどを行う。09年には、(株)家計アイディア工房を設立し、家計管理の知恵やノウハウも発信中。著書に『老後のお金の「どうしよう?」が解決できる本』(講談社)など。

ファイナンシャル・プランナー CFP® セカンドライフ・アドバイザー

大塚 まさこ

おおつか・まさこ

若年世代には保険の見直しと家計のアドバイス。シニア世代には葬儀・相続・高齢者住宅などのセミナーを実施し、元気なうちに行動を起こす必要性を説く。自らの「終末期医療」の意思表示を記す重要性も啓発中。FP仲間と「くらし設計塾」を設立し金銭教育も実施。

「独りの老後」の不安を総点検

総務省統計局が5年ごとに行っている「住宅・土地統計調査」(平成20年)によれば、平成10年から平成20年までの10年間で、高齢者の単身世帯は243万世帯から414万世帯へと7割以上も急増しています。もともと独身だった人、身よりがいなかった人でなくとも、配偶者に先立たれたり、子どもや親族が遠方で暮らしているという場合、誰もが独りで老後を送る可能性を否定できない時代になってきています。

ただで、心配ごとが次々に浮かんできそうです。しかし、いたずらに不安を募らせるだけではその解消にはつながりません。独り暮らしの老後がどのようなものかを知り、「どうしよう?」を「こうすればいい!」という、安心に変えるための備えをぜひ始めましょう。

「衣食住」の費用はどう変わる?

年を重ねることによって起こる暮らしの変化を、衣食住に分けて予測してみると、「衣」は、それほど大きな変化はなく、むしろスーツなどの仕事着がなくなる分、費用は軽減される可能性が高くなります。逆に、それなりに費用がかかってくるのが「住」。体力が衰えてくると、階段や浴室、トイレなどに手すりを取り付けたほうがいい場合もありますし、段差をなくするためのスロープを設置している世帯も多いようです。こういった費用は介護保険サービスの範囲内でまかなえるものもあり、要介護度にかかわらず、支給限度額は20万で自己負担はその1割です(例 改修費100万円の場合、保険給付18万円、自己負担82万円)。

また、若いころとは違った視点で考えなければいけないのが「食」です。こつくりしたものを受け付けなくなってきたり、食べる量自体も減ってくるので、健康な体であれば、高齢者の食費は次第に減少していく傾向にあります。しかし、食事はおいしくいただくことができても、その食事をどのように用意したらいいか考えたことはあるでしょうか? 年を重ねると、足腰が弱って台所に立たない、買い物に行けないという状態になるかもしれませんし、認知症を発症して食事の作り方がわからなくなることもあるかもしれません。その際に、どのようなサービスが利用できるのかを調べておくことが、老後の「食」を考えるポイントになってくるのです。

賢く使いたい サービスや取り組み

例えば、日々の買い物に不便を感じるようになってきたら、ネットスーパーなどの食料宅配サービスが便利です。お米やキャベツなどの重い食材もスタッフが自宅まで届けてくれるので、ほしい食材の購入をあきらめる必要もありませんし、「1回いくら」と使うお金の限度を決めてから注文できるので、無駄遣いの防止にもなります。

調理自体が困難、あるいは料理は苦手という人なら、調理された食事を届けてくれる宅配サービスを利用してはいかがでしょう。最近では、コンビニやファミリールレストランが相次いで参入し、1食分の注文からOK、和食中心の献立など、高齢顧客を意識したサービスも多く、1食あたり500〜1000円程度と、お値段も比較的気軽に利用できるものがある中心です。

一方、1人での外出に不安を感じるようになったら、高齢者の外出を介助するボランティア団体に登録するのもひとつの方法。このような活動を行っている団体は各地で登場していますが、通院やお墓参りのほか、ショッピングや友人との会食など、外出目的は問わないところがほとんど。

身体機能が衰えてくると行動範囲が狭くなりがちですが、このようなサービスを利用すれば、毎日の張り合いを失わずにすむでしょう。利用費用は登録費や年会費に数千円を要するだけで、都度料金は発生しないところが多いようです。

さらに、外出自体が困難になってきたら、車椅子や寝台のまま移動できる介護タクシーという手段もあります。

ライフスタイルに合わせる 独り暮らしの住まい

老後は住まいに対する新たな要望が生まれる可能性も考えられます。そんな希望に応えうる新制度も知っておきましょう。

例えば、移住・住み替え支援機構が実施している「マイホーム借り上げ制度」は、50歳以上の人の持ち家を最長で終身にわたって借り上げ、若年層世帯などに転貸することで、賃貸保証をしてくれる制度。入ってくる賃料は市場相場よりやや低めになるものの、この制度を利用することにより、自宅を売却することなく現金収入を得ることができます。

一方、自宅を担保にして融資を受け、持ち主の死後に金融機関などが家を売却して清算する仕組みが「リ

バースモーゲージ」。最近では、毎年1回一定額を受け取る方法や、設定枠内なら必要な時に必要な額を引き出せる方法などを選択できます。自宅があるのに相続人がいない、または残す必要性がない方には適しているかもしれません。ただし、貸付期間が(終身ではなく)例えば10年の場合、10年を超えて長生きする間は、それ以上の融資を受けられない可能性が高いので注意してください。

独り暮らしで 気をつけたい金融トラブル

高齢者を狙った詐欺事件や金融トラブルが後を絶ちません。退職金などのまとまったお金を持っているうえ、将来の生活に不安を抱えている高齢者は格好のターゲットになってしまいがち。テレビや新聞では、振り込め詐欺の事例が頻繁に報道されていますが、最近被害が急増しているのが、「未公開株の詐欺的商法」です。

この商法は、まったく上場の見込みがない株を、「有望株なので、いま購入すれば資産が2倍、3倍になります」といった巧みな口上で買わせるというもの。お金を振り込んだ後、いつまでも株が届かず、不審に思っ

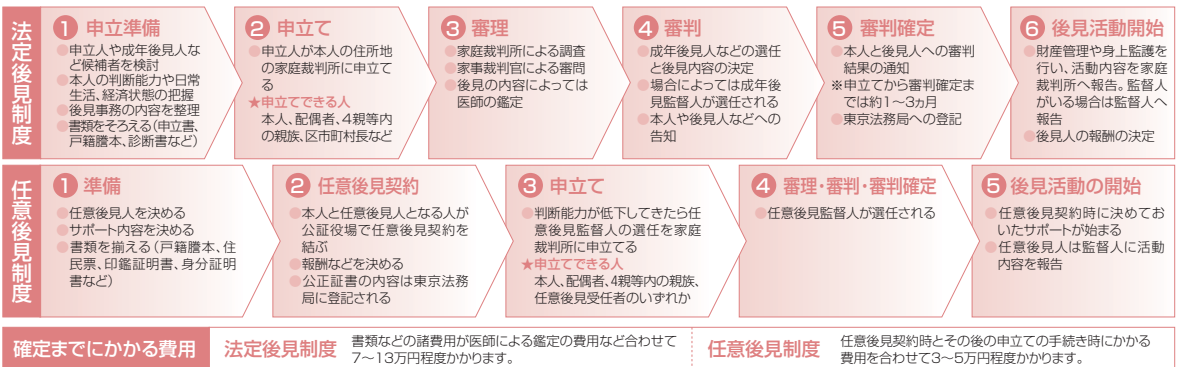
て電話をかけたところの番号はすでに使われていなかった、というケースが多

いようです。また、振り込め詐欺が、単独犯から警察、弁護士、被害者などの役割を決めた複数犯による「劇場型」に変わっているように、この手の詐欺事件は、巧妙に手口が変化し続けているのも特徴です。

「お金の不安」を やわらげるために

詐欺商法と並んで、高齢者のトラブルが増えているのが、リスクの高い金融商品。満期になった定期預金を利率変動型や外貨建ての個人年金に預け替えてみたものの、仕組みをよく理解していなかったために元本割れとなって慌てる、というケースなどが多いようです。

金融業者は、顧客の資産状況や投資に関する知識、理解度を十分に把握したうえで商品を勧めなければいけないという「適合性の原則」を遵守することが義務づけられています。結果的に契約に伴うリスクを負うのは自己責任。何かを判断する際は独りで決めず、信頼できる人に必ず相談する、少しでも違和感を覚



参考資料:品川成年後見センター発行「マンガで読む成年後見制度」

えたら消費生活センターなどに問い合わせるといった自分自身のルールを徹底してください。

ほかにも、家族に勝手に年金を使われてしまうといった経済的虐待や、認知症気味になってお金をいくら使ったのかわからなくなってしまうなど、高齢者を取りまくお金の不安はつきません。そこで、知っておきたいのが「成年後見制度」です。

認知症や精神障害などで判断能力が十分でない人が、悪徳商法、経済的虐待などの不利益を被らないために、家庭裁判所によって選任された後見人が財産管理や法的事務手続きを代行するこの成年後見制度。「法定後見制度」と「任意後見制度」にわかれますが、まだ判断力がしっかりしている今のうちから、将来を見越して対策を立てておきたいなら、ご自身が信頼できる支援者を後見人候補に選ぶことができる「任意後見制度」を選択するといでしょう。制度の詳細な内容は、最寄りの成年後見センターへ。

「備え」は動けるうちに

独りの老後の不安と言えば、最も気になるのがいわゆる「孤独死」ではないでしょうか?

後見人の主な仕事内容

身上監護	介護契約や施設入所契約など本人の身上の世話や療養看護に関すること	医療関連	健康診断などの受診
		本人の住居関連	住居確定や契約、費用の支払いなど
		施設の入退所関連	老人ホームなどの施設の入退所や費用の支払い、処遇の監視など
		介護・生活関連	介護保険の利用や介護サービスの依頼、費用の支払いなど
		教育やリハビリ関連	教育やリハビリに関する契約や費用の支払い
含まれないもの		毎日の買い物や身体介護	
		賃貸契約の保証人や入院・施設入所の際の身元保証人、身元引受人など	
		治療や手術、臓器提供についての同意	
		遺言や養子、認知、結婚、離婚などの意思表示	
財産管理	本人の資産や負債、収入および支出の内容を把握し、本人のために必要な支出を計画的に行いながら資産を維持していくこと	権利証や通帳などの保管	
		医療関連、遺産相続などの各種行政上の手続き	
		収入(年金、給与、預貯金、生命保険など)、支出(公共料金、住宅ローン、税金、保険料など)の管理	
		銀行や郵便局など金融機関との取引	
		不動産など重要な財産の管理、保存、処分など	

孤独死は、警察庁の死因統計上は変死に分類されるため、はっきりとしたデータはありませんが、内閣府が2010年に発表した「高齢者の地域におけるライフスタイルに関する調査」によれば、孤独死を身近に感じている高齢者は42・9%もいるということです。

このような心配を現実のものにしない方法は、やはり、高齢者自らが地域とのつながりを作っていくこと。孤独死の増加を受け、民間企業でもさまざまな防止サービスを始めています。食材や新聞などの宅配に安否確認がオプションで付けられたり、電気ポットの利用状況を遠方に住む親族に携帯メールで送信してくれるサービスなどがそれにあたりますが、万が一連絡が取れなくなっても、宅配業者には入室する権利はありませんし、遠方の親族はすぐには駆けつけられないかもしれません。しかし、近隣に知り合いがいれば、「最近、あの人の姿を見ないから心配ね」と、気軽に自宅に立ち寄ってもらえます。気の置けない友だちができれば、「もしものときはお願ひね」と、カギのありかや大家さんの連絡先を覚えておいてもいいでしょう。体の自由がきくうちからさまざまなパイプを積極的に作っておくことがセーフティネットになります。

もし、これまでは仕事一筋で、ご近所の人をまったく知らない、何から始めたらいいのかわからないという人は、ぜひ近くの地域包括支援センターや社会福祉協議会(社協)を訪

「備え」は動けるうちに

独りの老後の不安と言えば、最も気になるのがいわゆる「孤独死」ではないでしょうか?

老後の生活を考える(2) 「独りの老後」に備える

れてみてください。

加えて、倒れても自分で救急車は呼べるように携帯電話を所持するとか、かかりつけ医や担当ケアマネジャー、家族などの電話番号を紙に大きく書いて張っておくといった小さな備えの積み重ねをすれば、いざというときに役立ちますし、独り暮らしの不安をやわらげてくれることでしょう。

自分らしい「最期」を迎えるために

ラストライフプランニングという考え方

認知症や孤独死に対する不安や恐れは、「人生をそんな形で幕引きしたくない」という思いからわき起こるものだと思います。誰もが、「自分の望む形で、自分らしい最期を迎えたい」と願うのではないでしょうか。価値観が多様化している現在、葬儀は簡素に済ませたいと思う人、もし意識がなくなっても延命措置を望まないと考ええる人など、その願望の形はさまざまでしょう。

そこで、最近注目を集めているのが、「ラストライフプランニング」。納得できる最期を迎えるために、生前から自分の終末期の形をデザインしておこうという考え方です。

「エンディングノート」を書いてみましょう

人生の最期のイメージは、頭で考えるだけでなく、ノートなどに書き出していけばより具体的にデザインできるようになってきます。そこで、ぜひやってみてほしいのが「エンディングノート」の作成です。

これは、自分らしい終末期の形を実現するための遺言書のようなもので、自分の死に対する考え方や、死後、離れて住む親族や親しい人たちに知っておいてほしいこと、やってほしいことなどを記載しておくものです。葬儀や埋葬などに関する希望だけでなく、認知症などで自分の意思が伝えられなくなった場合を想定し、介護や看護に関する希望も記載しておくといでしょう。

以下に、エンディングノートに書き留めておく役立つ項目のヒントをあげておきます。

●介護・看護について

- ・病名や余命の告知は必要か
- ・入院費の支払い方法は
- ・延命治療を望むかどうか(尊厳死の希望は思考力のある元気なうちに書き残しておく)と親族に苦渋の選択をさせずに済みます)

●葬儀・埋葬について

- ・臓器提供を希望するかどうか

・エンバーミング(遺体への洗浄、腐敗防止・修復などの処理)を希望するかどうか

・葬儀をするかしないかの意思と、希望する場合はその葬儀のスタイル(すでに葬祭業者を決めている場合は、その連絡先)

・葬儀に呼んでほしい人(呼んでほしくない人)のリストと連絡先

・遺影は自分で選んで託しておく

・埋葬方法についての希望

●金融資産や負債などに関わる事務手続きについて

- ・金融機関の口座保有先、印鑑の保管先
- ・法的遺言書(「コラム参照」がある場合はその保管先
- ・保険やクレジットカード会社などの連絡先
- ・ローンや借金がある場合の連絡先

・定期購読している雑誌や、スーパージムのように会員になっている団体があればその連絡先

エンディングノートの作成は、もちろん、一度限りで終わらせる必要はありません。誕生日などの節目ごとに見直しをしてほしいですし、追加したい項目が思い当たれば、どんどん作りかえていいのです。法的な遺言書

エンディングノートに書くことの一例

自分の終末期の希望

- ・介護などが必要になったときに誰に介護してほしいか
- ・どこで介護してほしいか
- ・余命の告知はしてほしいか
- ・入院・介護費用はどうやって支払うか
- ・延命治療をしてほしいか
- ・臓器提供や献体の希望はあるか
- ・葬儀のやり方はどんな希望があるか
- ・遺影に使う写真の希望はあるか

自分の死後の希望や願い

- ・配偶者にしてほしいこと
- ・子どもや孫への希望はあるか
- ・ペットをどうしてほしいか
- ・仕事の引き継ぎについて
- ・遺言書について
- ・財産についてどうしてほしいか
- ・愛する人へのメッセージ

とは異なり、スタイルもまったく自由。大学ノートなどに記載してもOKですし、追加訂正がしやすいようにルーズリーフを活用するのも便利だと思います。最近は、書店などでさまざまなスタイルのエンディングノートが販売されていますから、まずはそちらから初めてみてほしいでしょう。

意思は、誰にどう託すか

主人公の死後、親族が集まる場で初めて遺言が公開されるというシーンをドラマなどではよく目にしますが、葬儀も埋葬も終わってから亡く

なった人の意思がわかって、すべての後の祭りです。せっかく作成したエンディングノートは、生前、できれば、病気などで寝たきりになったり、認知症が進行したりする前に、どこに保管してあり、どのタイミングで、誰に見てほしいのかを知っておいてもらう必要があります。

独り暮らしの場合は、連絡事項に關してはこの人、葬儀についてはこの人、遺されたベツトのお世話はこの人という具合に、信頼できる周囲の人たちに、分担制であらかじめお願いしておきましょう。ただし、財産分与やお金がらみの事柄は、手続きが煩雑なうえ、トラブルのもとになりがちなので、利害関係のない専門家に任せるのが安心でしょう。

日本人は「死」について考えることをタブー視しがちですが、人生の最期の日は誰にでも必ずやってきます。病気などで突然亡くなる可能性も考えると、残された親族や周囲の人たちが困惑しないためにも、元気なうちから死を意識することは大切なことです。理想の最期を思い描くことは、「今をどう生きるか」という発想にもつながります。きつと、残りの人生を充実させる良いきっかけにもなることでしょう。

(構成・執筆 阿部志穂(編集部ライター))

「遺言書」の豆知識

自分の死後、きちんと意思を実行してもらうため、正式な形で作成された「遺言書」には一定の効力が法律で認められています。相続すべき財産がある、自分の死後、決めてほしい重大な事柄があるという人は、エンディングノートとは別に、「遺言書」を早めに作成しておくことが、亡くなった後に親族同士のトラブルを起こさないためには大切になってくるでしょう。

■「遺言書」で認められる事柄

例えば、民法で定められている法定相続分とは異なる配分で相続を希望している場合に、どの財産を誰にどのくらい相続するかを指定したり、法定相続分とは異なる配分や相続人以外に相続させたい、特定の団体に寄付をしたいなどの財産処分方法や子どもの認知や親権者のいない未成年者に後見人を指定したいなどの身分に関する事柄。遺産分割の内容や自分に対して侮辱や虐待をした相続人を廃除したいなどの事柄。祖先の祭祀を主宰する人や遺言者に代わって遺言を忠実に実行に移す遺言執行者の指定などに関する事柄などが、法的な遺言書において効力がある主な内容です。

■「遺言書」の種類

法的な遺言書は、大別すると2種類です。

●自筆証書遺言…全文を自筆で書いた、誰でもいつでも作成できる最も一般的な遺言書。日付の記載と遺言者の氏名が書かれ捺印されていれば、基本的には何を書いても構いませんが、遺言者の意思が実行されるには、遺言者の死後、遺言書を家庭裁判所で検認する手続きが必要です。検認とは遺言書の存在を確認し保全する手続きです。遺言書を封筒に入れ「開封せず家庭裁判所にて検認を受けること」と明記しておくで安心です。

●公正証書遺言…公証人が作成する遺言書。必要書類の提出や打合せのための日数を要します。それを後日、本人と証人の立会い

のもと、公証人が公証役場で遺言内容を読み上げ、最終的な本人の意思確認をします。公文書扱いになり、原本は20年間もしくは、本人が100歳に達するまでのどちらか長い年数、公証役場に保管されます。遺言の訂正には費用が発生するので慎重に。本人と証人の署名捺印と印鑑証明書、作成手数料(相続財産と相続人数により決定)が必要です。家庭裁判所の検認は不要ですが、2名以上の証人の立会いが必要です。証人には相続人や受遺者、また公証役場の職員などはなりません。そのほかにも「秘密証書遺言」、遭難など緊急事態に瀕した際の「特別方式の遺言書」などがあります。

■相続人のいない人こそ活用したい遺言書

単身者が遺言を残さずに亡くなると、財産は法律で決められた相続人に相続されます。もし、まったく相続人がいない場合、財産は国庫に帰属してしまうことになります。せっかく

く築き上げてきた自分の財産が、さして交際もない親族に相続されたり、国庫に帰属してしまうのなら、例えば、長年尽くしてくれた友人や献身的な介護を続けてくれたヘルパーの方に残したいと思うのも人情。慈善団体などに寄付して社会のために役立ててほしいと思う人もいます。だからこそ、生前から「遺言書」という形で確実なメッセージを残す必要性が、特に子どものいない夫婦や単身者の場合にはあるのではないのでしょうか。

また、遺言書には変造や紛失などのリスクが伴いますので、税理士や行政書士など、利害関係のない専門家を遺言執行者と決めておいた方が賢明です。もし、頼ることができる親族がいる場合でも、例えば、どの銀行の貸金庫に遺言書を預けているのかをAさんだけに伝え、その暗証番号はBさんだけに伝えるなど、情報を分散することによってリスクを回避する工夫は必要だと思います。

【夫婦相互遺言の例】

遺言書	
遺言者	〇〇〇〇〇〇は、次のように遺言する。
第1条	遺言者は、遺言者の有する一切の財産を、妻〇〇〇〇〇〇(生年月日)に相続させる。
第2条	遺言者は、遺言者の死亡以前に妻〇〇〇〇〇〇が死亡したときは、遺言者の有する一切の財産を、次のものに包括して遺贈する。 本籍 東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇丁目〇番地 住所 東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇丁目〇番地〇号 受遺者 〇〇〇〇〇 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生まれ
第3条	遺言者は祖先の祭祀を主宰すべき者として、第1条の場合は妻〇〇〇〇〇〇を、第2条の場合は受遺者〇〇〇〇〇〇をそれぞれに指名する。
第4条	遺言者は、この遺言の遺言執行者として下記の者を指定する。 東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇丁目〇番地〇〇号 職業(または続柄) 〇〇〇〇〇 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生まれ
第5条	遺言執行者に対する報酬は、遺言者がこの遺言について遺言執行者との間で取り決めた金〇〇万円を支払うものとする。
平成22年〇〇月〇〇日 東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇丁目〇番地〇〇号 遺言者 〇〇〇〇〇 印	

補足:上記は子どものいない夫婦の遺言書の見本です。夫・妻各々が上記のような内容で別々に書きます。高齢の子のない夫婦の場合親が他界していることが多く、妻(夫)と兄弟姉妹が法定相続人になります。全員の戸籍謄本や印鑑証明書が必要となり高齢者にとっては、かなり煩雑な作業で時間を要します。しかし、遺言書があれば遺留分の請求権のない兄弟姉妹を除外し、妻(夫)だけを法定相続人にできます。遺言書の効力が最も発揮される例ですが、最終的には夫婦亡き後の相続財産の受遺者などを決めておく必要があります。「一切の財産」には、不動産、預貯金、動産など全てが含まれています。作成後、封筒に入れて封印し遺言執行者に預けておくといでしょう。安全で確実な公正証書をお薦めします。

事件はいつ起こるか

「金融経済学」と聞くと、つい難しそうで敬遠しがちですね。そもそも、ふだんの暮らしの中で、どんなふうに関与しているのでしょうか？今回はものや人などが持ち合わせているであろうリスクについてどのように考えればよいか、また付き合えばよいかというお話です。

誰しもある紛失の可能性

何年前になるが、東京の御徒町で財布が見当たらず、交番に駆け込んだことがある。現金はともかく、カード類が心配だ。交番の警官がすぐさま銀行やクレジットカード会社の電話番号一覧表を出してきてくれて、しかも交番の電話を使ってカードの使用中止の手続きをしようと言われたのは、携帯電話を持ち歩かない私には涙が出るほどありがたかった。さつそく自分の記憶にある限りのクレジットカードと銀行のキャッシュカードをすべて使用停止にしたから、幸いにも不正使用は防げたのである。

大事には至らなかったとはいえ、この事件か

らの損害は少なくなかった。いくばくかの現金は戻ってこないし、おろおろと電話をかけたのは時間の損失であり、不正使用を心配して神経をすり減らしたのもわずらわしいことだった。もちろん警官を煩わせたことも忘れてはならない。しかも、しばらくの間私はクレジットカードやキャッシュカード無しで生活する羽目になり、それはそれなりに不便だったし、こんなことを何度も続けていけば、早晚銀行やカード会社への私の信用はなくなるだろう。

この事件の後、財布を無くすなどという馬鹿なことが起こるのは、注意力が散漫だからだと家人にたしなめられた。しかし、これに対して私にはささやかな反論がある。たしかに、とても注意深い人がある特定の日に財布を紛失する確率はとても小さいであろう。し

京都大学 経済研究所 教授

梶井 厚志 かじい・あつし

1963年広島県生まれ。1986年一橋大学経済学部卒業。1991年ハーバード大学大学院卒業。

Ph.D.in Economics。ペンシルバニア大学助教授、筑波大学社会工学系助教授、大阪大学社会経済研究所を経て、現在京都大学 経済研究所 教授

著書：『ミクロ経済学：戦略的アプローチ』（梶井厚志、松井彰彦共著）日本評論社、『戦略的思考の技術：ゲーム理論を実践する』『故事成語でわかる 経済学のキーワード』ともに中央公論新社、近著に『コトバの戦略的思考』ダイヤモンド社（10年2月発行）など



かしながら、いくらこの確率が小さくても、紛失の可能性が皆無ではないのだから、この人が未来永劫絶対に財布をなくさない保証はない。要するに、いくら注意深い人であっても、財布を無くすことから無縁ではありえない。すると、たった一度財布を無くしたということから、私が注意力散漫な人間であると直ちに結論することはできないはずだ。

見方を変えれば、いずれ財布はなくなるだろうという予言は正しいが、正しくてもその人の注意深さについての含意はないから、この予言にたいした意義はないということだ。財布が無くなるかどうかではなく、どれだけ近い将来にそれが起こるのか、あるいはどれだけ頻繁にそれが起こるかが、より本質的な論点なのである。

財政論議

さて、先の参議院選挙のころからであろうか、わが国の財政が持続可能なのかという議論が盛んになってきた。日本の国債残高といえは、すでに過去に例を見ない水準に達しているだけではなく、現時点においてはこれが縮小するどころか増加がとどまるような具体的な道筋も見えていない。議論が活発になってきたのは、この調子で借金を増やしつづければ、さすがに持ちこたえられないのではないかという不

安が共有されてきた証拠であるといえよう。

ただし、国債は国の債務であるが、同時に国はさまざまな債権も持っているから、国債残高すなわち政府の借金というわけではない。3000万円のローンをかかえている人が1000万円の銀行預金を持つていれば、実質的な借金は2000万円になるのと同じ理屈で、実質的な国の借金の額は国債残高よりもかなり小さい。しかし、その実質的な借金の額にしても、過去になかった水準にまで膨れ上がっていることは事実としてよいようだ。

国は一般の家計と異なり、いくらでも借金ができるという説もあるようだが、すくなくとも実質的な借金に関して言えばこれは誤りである。借金というのは、将来の返済を約束すること、現在のモノ（財やサービス）を消費するということである。そのため、世界中に現存するモノの総量を超えた借金をすることは原理的にできない。これに関しては、国であろうが個人であろうが事情は同じなのである。

もちろん、現在の借金の額はこの理論的境界に比べればごく微小な数字といつてよい。しかしながら、この限界があるがゆえに、実質的な借金が無尽蔵に増え続けることはありえないということがわかる。したがって、特段の対策も採らずに借金を増やし続けるうちに、いずれは何らかの事件が起こるはずである。す



なわち、国がいくら借金を増やそうとしても、実質的な借金を増やすことができなくなるようになるはずだと予言できるのである。

持続可能性論議の本質

しかしながら、これでは私の財布がいずれは無くなるだろうと予言するのとあまり変わりはない。つまり、国が借金を増やせなくなるような事件がいずれ起こるのかを熱心に議論しても意味がなく、その事件が何時どのような

事件はいつ起こるか

な形で現れるのかというところが本質的な論点である。ただし、これはたいへん深い問題でもある。日本の財政の持続可能性について、著名な経済学者たちのあいだでも意見の一致をみない理由は、このあたりにあると言えるだろう。

もつとも、どのような形という点については、それほど議論の余地はない。基本的には、新規の国債が売れなくなってしまうか、あるいはすでにした借金の実質価値額が減るかである。

国債が売れなくなってしまうとは、国債の価格が暴落するということである。たとえば、10年後に100万円償還される国債の現時点の値段が下がるということは、10年後に100万円を確保するために、より少ない金額を用意するだけでよいということだ。すなわち、国債回りの急上昇、ひいては金利の急上昇を意味する。

国債は支払いが日本円の金額で約束されているために、日本円の価値が低くなれば、それだけ実質的な借金は減ることになる。極端な話、もし現在の1兆円が来年にはガム1個くらいの価値にまで下がることになれば、現在の膨大な借金など気に留める必要さえもなくなる。つまり、現在百円ほどのガム1つに来年は1兆円の値札がつくというわけだから、これは物価が上昇する、すなわちインフレが起こる

ということだ。

難しい問題は、そしてここにおいて意見が分かれるわけであるが、これらの事件が何時起こるのかということである。

より楽観的な人たちは、現時点では金利は低いしデフレが起こっていることに注目する。したがって、そのような事件が起きるのはよほど先のことはらずで、実際にデフレが解消し、金利が上がってインフレが始まってから事件が起こる心配をすればよい。それならば、現在ではかにもつとすべきことがあると考えるのである。

より悲観的な人たちは、このような事件は突然にやってくる、それを事前に予期することはできないと信じる。しかもひとたび事件発生となれば、各所に一気に被害をもたらし、事件解決には少なからぬ費用がかかると考える。したがって、現在から借金を減らす道筋をきちんと整備しておいて、事件が起きる可能性を小さくしておくべきだと論じるのである。

再び事件発生

どちらの意見が正しいのかは、わからない。ただ、私自身には、再び予期せぬ重大な紛争事件が起きてしまった。

今度は自宅の鍵をなくしてしまったのである。海外出張からの帰りで、京都駅まで戻って

きてから鍵がないことに気づいた。その日、家人は遠方に外出中で夜遅くまで戻らず、週末だったのでマンションの管理人も不在だった。時刻はまだ夕方5時ころである。仕方がないから、三条河原町近辺を飲み歩いて時間をつぶし、家人の帰りを待つことにした。しかし、よせばいいのにさまざまな店に行ったから、結局この事件もまた随分と高かったのである。

反論むなし、私はやはり注意力散漫な人間のようなものである。



連載エッセイ 第7回

くらしの中の金融経済学

旬をいただく

Seasonal Eating

毎日のくらしの中で、ちょっとしたアイデアでもっと快適に過ごせることがたくさんあるはずです。

このシリーズでは気持ちよく過ごすためのヒントを紹介します。

三回目は野菜や魚が持つ

旬のおいしさと栄養をご紹介します。

旬をおいしくいただいてみませんか。

冬の魚と野菜、 おいしいいただき方

鍋料理は身体がとっても温まり、いろいろな具材を一度に摂れることが魅力です。野菜類は煮ることで柔らかくなり、たくさんいただくことができます。

また、残った汁にうどんを入れたり雑炊にすることで、栄養分を残すことなくいただけるので、とても便利で健康にも良いといえるでしょう。

いつもと違う変わり鍋で 風邪退治

普段いまだく鍋料理は和風のものが多いと

見た目もきれいな雪見鍋

具材



- 昆布 ● 酒
- つけダレ（ポン酢、あさつきなど）



■ 作り方ワンポイント

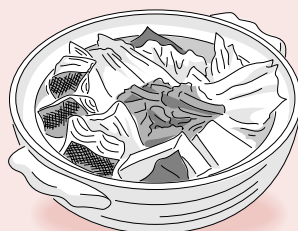
昆布を入れた鍋に水と酒を入れ、火の通りにくい順に材料を投入し、軽く煮た後、だいこんおろしをたっぷりのせていただきます。煮込むと甘くなってしまうので、あまり煮たせず、早目にいただきます。

定番 タラちり

具材



- 昆布 ● 酒
- つけダレ（ポン酢、あさつき、もみじおろしなど）



■ 作り方ワンポイント

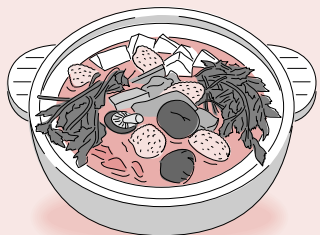
昆布を入れた鍋に水と酒を入れ、火の通りにくい順に材料を投入し、煮えたらポン酢などでいただきます。

イワシのつみれとだいごんのチゲ

具材



- 中華スープの素
- ごま油 ● 酒



■ 作り方ワンポイント

ごま油で豚バラ肉、はくさいキムチ、長ねぎを土鍋で炒め、そこに下ゆでしただいごを入れてから、水、中華スープの素、酒を入れて煮る。煮立ってきたらしいたけ、豆腐、小松菜、イワシのつみれをスプーンですくい入れ、塩、こしょうで味を整えます。

滋養たっぷりカキ鍋

具材



- 昆布 ● 酒
- みりん ● 赤シソ



■ 作り方ワンポイント

鍋に昆布、はくさいを敷き、その上に具材を投入し、水を入れて具材に火を通す。ある程度に煮上がったなら酒とみりんで赤みそを溶きかき入れる。煮立たせるとミソが苦くなるのであまり煮たせないこと。

コラム

冬の食材別栄養素にはどんなものがある？

冬の食材で代表的なものの成分、摂り方とはたらきを覚えておきましょう。

	食材	成分	○はたらき	●摂り方
野菜類	小松菜 春菊 ほうれんそう	カルシウム 鉄分 βカロテン ビタミンB ₂ ビタミンC カリウム	○カリウムの利尿作用で高血圧予防 ○ビタミンB ₂ は脂肪分解作用あり ●乾燥きくらげやシラス干しなどビタミンDを含む食材と組み合わせるとカルシウムの吸収率が上がる ●ベーコンなどの動物性たんぱく質と一緒に摂ると、鉄分の吸収率が上がる	
	にんじん	βカロテン ペクチン	○ペクチンには下痢止め作用 ●βカロテンは皮のすぐ下に多くあるので薄く皮をむき、吸収率が上がる油と一緒に摂る	
	だいこん かぶ	ジアスターゼ βカロテン ビタミンB ₁ ・B ₂ ビタミンC カルシウム	○ジアスターゼは胃もたれなどを防ぐ消化酵素を含む ○葉にはビタミンCとカルシウム、ミネラルが豊富 ○根と葉の辛味成分は血栓防止と解毒作用 ○ビタミンB ₁ ・B ₂ には整腸作用があり大腸がん予防にもなる ●根よりも葉のほうがビタミンCが豊富で抗酸化力が強いので、葉も摂る	
	はくさい	ビタミンC カリウム	○ビタミンCは皮膚や筋肉、血管や骨を強化し、過酸化脂質の生成を防ぐ ○カリウムは余分な塩分の排泄作用があり血圧抑制に効果 ●ビタミンCは熱に弱く、放置しているだけでも減っていくので手早く調理して、早目に食べる	
魚介類	イワシ	EPA (エイコサペンタエン酸) DHA (ドコサヘキサエン酸)	○不飽和脂肪酸のEPAとDHAで中性脂肪抑制 ○EPAは生活習慣病予防、DHAはボケ防止にも効果あり ●鍋やムニエルなどでできるだけ脂分を逃がさないように	
	ヒラメ タラ	EPA (エイコサペンタエン酸) DHA (ドコサヘキサエン酸) コラーゲン グルタチオン	○コラーゲンは体内の老廃物除去作用あり ○グルタチオンには抗酸化・抗ストレス作用で細胞の老化やがん化を防ぐ ●ヒラメのエンガワはとくにコラーゲンが多いので、煮汁を煮こごりなどに摂る	
	ブリ	EPA (エイコサペンタエン酸) DHA (ドコサヘキサエン酸) タウリン	○ぶりの血合いにはコレステロールを下げ肝機能強化に効果的なタウリンが豊富 ●血合いが気になる場合は薬味と一緒に摂る	
	カキ	亜鉛 鉄分 グリコーゲン	○亜鉛は免疫機能や味覚の細胞形成に有効 ○血液生成に欠かせないヘモグロビンをつくるための鉄分が豊富、貧血に効果あり ○グリコーゲンは即効性のエネルギー源 ●亜鉛はビタミンCと合わせることで、より吸収率が高くなるので、レモンや酢と一緒に摂る	

※この表では主だった成分やはたらきを示しています

Seasonal Eating

思います。ここでは洋風鍋や、和風鍋の中でもちよつと変わったお鍋料理を紹介します。

特別な材料は必要ありません。いつもと同じような具材が使われているにもかかわらず、ベースが変われば、まったく違うお鍋に早変わりです。いつもと違うお鍋料理は、好き嫌いも克服してしまうかもしれませんよ。

しめの雑炊は、ごはんだけでもいいですが、一緒に溶けるチーズを入れるとリゾット風になり、さらにおいしく召し上がれます。お試しください。

はくさいとカキのトマト鍋



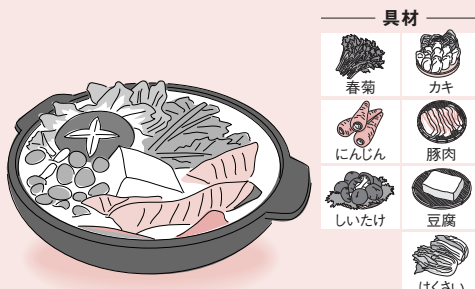
具材	
えのきだけ	はくさい
じゃがいも	ボークウイナー
ほうれん草	カキ
しいたけ	

- トマトジュース
- コンソメ
- 砂糖 ● 塩・こしょう

■ 作り方ワンポイント

じゃがいもは下ゆでしておきます。水、トマトジュース、コンソメをはった鍋に、野菜ときのこ、砂糖ひとつまみを入れ、煮上がったらボークウイナーとカキを加え煮込みます。最後に塩、こしょうで味を整えます。

低脂肪でヘルシーな豆乳カキ鍋



具材	
春菊	カキ
にんじん	豚肉
しいたけ	豆腐
はくさい	

- 豆乳 ● めんつゆ

■ 作り方ワンポイント

鍋に水、豆乳、めんつゆをはり、火にかけます。ひと煮立ちしたら豚肉と豆腐、春菊以外の野菜を入れ、あまり沸騰させずに煮込みます。最後にカキと春菊を入れ、火が通ったらいただきます。



金融教育 フェスティバル 開催レポート

本年度7ヵ所で行われる
「金融教育フェスティバル」。
当日の様様をご報告します。



暮らしに役立つ講演会

身近に起こる金融トラブルの事例をユーモラスに話していただき、会場からは笑いも起こっていました。

金融広報中央委員会では、親子で金融の基礎をたのしく学べる体験型イベント「金融教育フェスティバル」を、全国7ヵ所で開催。

「金融教育フェスティバル」は、平成17年度から20年度までは東京で開催し、好評であった21年度に続き、22年度も各地の金融広報委員会と共催して全国で開催することとしました。

今年度は、高知県(7月25日)を皮切りに、三重県(8月21日)、鳥取県(10月9日)、東京都(11月6日)、北海道(11月20日)の5ヵ所が終了しました。この広報誌をご覧いただいているころには、岡山

県(12月23日)、千葉県(平成23年1月8日)も終了しているかも知れません。

いずれの会場でも、多数の方々にご来場いただき、その活気から、金融知識や金融教育について、知りたい情報・役に立つ情報の入手や、楽しみながらも考えるきっかけ作りのお手伝いができたと感じました。

多彩なテーマとなった講演会

「暮らしに役立つ講演会」と題しまして、各方面でご活躍の講師に、私たちに身近なテーマで、そして賢い消費者になるためのアドバイスなども交えながらお

話いただきました。

体験談を通して親から子どもに伝えたい日常生活に必要なおかねの話。現代における多種・多様な情報の理解・習得や、金融トラブル・それを回避するために必要な知識・心構えの話。さらに長寿社会における老後を安心して安全に暮らすために必要なことなど、各地のニーズに応じて多彩なテーマの講演会が展開されました。

参加者からは、「言われて初めて気付くことが多く勉強になりました」とか、「深刻になりがちなテーマなのにとっても楽しく、そしてとても分かり易くお話し



おかねの仕事体験

子どもたちは、中央銀行の業務を体験。
みんな、一生懸命コインの選別をがんばりました。



豆しばとおかねのことを学ぼう

人気のキャラクター豆しばが、「ねえ、知ってる？」
と豆知識を教えてくださいました。

© DENTSU INC.



教員向けセミナー

参加された方は、教育の現場で役立てようと、
熱心に耳を傾けていました。

いただき有意義な時間でした」との声
が多く聞かれました。

子どもたちは、楽しく学びました！

子ども向けプログラム「おかねの仕事
体験」では、日本銀行の実際の仕事で
あるコイン（注）の選別を模擬体験し、破
れたおかねも基準により交換できるこ
とを学びました。そして受け取ったお給
料（注）で「カレー作りゲーム」を体験し
ました。限られた予算（お給料）の中で、
買いたいけれど買えないものがある、だ
から大切なおかねはよく考えて使う、と
いうことを学びました。

（注）模擬貨幣

などについて3択クイズで学んだり、おこ
づかい帳のつけ方も教えてもらいました。
このほかに、おかねクイズへのチャレン
ジや本物そっくりの金塊などのレプリカ
の重さ体験、オリジナル貯金箱作りに熱
中していました。

実践的な金融教育の手法を習得

学校の先生や教員を目指す大学生等
を対象に、「教員向けセミナー」を行いま
した。金融教育に造詣の深い先生からの
講話やワークショップ、金融教育を実践
された学校の先生からの報告などにより、
「今後の授業で活用したい」といった感想
が聞かれるなど、実り多いセミナーとな
りました。

暮らしに身近な情報の入手

金融広報中央委員会の協力団体の講
師による「金融教育セミナー」（東京都・
北海道・岡山県・千葉県で開催）では、資
産運用時の留意事項等を含めた生活設
計や金融トラブル防止のために必要な
知識などの話を、熱心に聞いていました。

また、当委員会および協力団体の金
融知識や金融教育に関する刊行物等を
紹介・提供する「資料提供コーナー」では、
多くの資料を持ち帰る方がみられました。
.....
最後になりましたが、本イベントの開
催をご支援いただきました協力団体の
皆さま、ご来場いただきました多くの皆
さまに、心より厚く御礼申し上げます。

近江商人の『三方よし』を学ぶ金融教育

—生徒自主開発商品「オリジナル鞆」—

金融教育の現場レポート

「金融教育」は、社会の中で生きる力を育むことを目的として行われる教育です。このコーナーでは、金融教育の授業がどのように進められているか、教育現場に立つ先生や、授業を受ける生徒の姿をレポートします。

今回は、滋賀県立大津商業高等学校の田村光宏教諭が行われた、ベンチャービジネスの企画から販売までの実践を通じて「近江商人」の経営者精神を学ぶ金融教育の取り組みをご紹介します。

金融教育に『4つの目的』を設定したカリキュラム

創立105年の歴史を誇り、商業高校として地域の伝統に根付いたビジネス教育を展開する滋賀県立大津商業高等学校。「生徒の自主活動による人間育成」を教育目標の重点に掲げる同校では、スポー

ツ系、文化系ともに部活動や生徒会活動も活発に行われ、平成18年、19年度は金融教育研究校の委嘱も受けました。

担当となった商業科の田村先生は、「お金の大切さ、お金を稼ぐことの大切さと難しさを知る金融教育」「グローバルな世界を知る金融教育」「悪徳商法から自らの身を

守る金融教育」

「悪徳商人の側に立たせない金融教育」の4つの目的を設定。その目的に即し、『ビジネス基礎』『国際ビジネス』『経済活動と法』『課題研究ベンチャービジネス講座』の4つの科目の中で、実践教育

を行いました（20頁図表1参照）。

近江商人の商法と経営者精神『三方よし』

今回の実践で田村先生のオリジナルティが際立ったのが、『ビジネス基礎』の中で学ぶ「近江商人について」のカリキュラムです。

『勤勉』『儉約』『正直』『堅実』で知られる近江商人の経営者精神

は、「商売は、売り手によし、買い手によし、世間によし」という『三方よし』。田村先生には、近江商人の精神が、イギリスの経済学者マーシャルのいう『経済騎士道（高貴な公共精神）』にもつながること、つまり『お金を稼ぐことや、お金を使う行為を、人々の幸せに貢献するものにするべきだ』という意識を、金融教育の理念として根付かせていきたいという思いがあったそうです。

また、『薄利多売』『陰徳善事』『始

滋賀県
県立大津商業高等学校
田村光宏教諭



大商オリジナル鞆の予約販売・引渡



平成19年度生徒自主開発商品(ロゴ入りタオル)



平成20年度以降のオリジナル商品(バン)



にと宣伝活動を
積極的に行い、
製造元企業とも

1個当たりの単
価交渉を粘り
強く行いました。

末』への理解を通じて、お金を稼ぐ
ことやお金の使い方について考えさ
せる授業を行いました。

例えば、『ベンチャービジネス講座』
でオリジナル鞆を作る実践は、『薄
利多売』により、生徒が少しでも安
価に購入できるようにするとともに、
1つでも多くの予約注文が入るよう

また、陰ながら良いことにお金を
使おうという『陰徳善事』や、でき
るだけ無駄な経費を削ろうという
『始末』の考えもさまざまな場面で
意識させ、「世の中に貢献しつつお
金を稼ぐ」というビジネスの本質は
理解してもらえたと感じています」
と田村先生は話します。

出前授業で視野が広がる
きっかけづくり

『国際ビジネス』と『経済活動と
法』では、悪徳商法から身を守るた
めの学習と、日本を含めたグローバ
ルな金融への理解を深めることを目
的に、金融広報委員会などからの
出前授業を利用して、外部講師を
招いて講演会を行いました。

テーマは、「携帯電話の落とし穴」
「悪徳商法の落とし穴」「金融取引
とリスク」「経済学への誘い」「M&A
について」「デリバティブについて」な

ど、高校生にとって身近な話題から経済学、あるいは将来社会に出てから役に立つ内容までさまざまです。

「比較的高度な内容でしたが、生徒からは『全部は分からなかったけど面白かった、興味が持てた』など反響も大きく、金融に関するいろいろな視点を獲得する機会になりました」。

責任・リスクが生徒を育てる 自主開発商品

実践の山場のひとつは、3年生の選択科目『課題研究・ベンチャービジネス講座』でした。

18年度は38名を3チームに分け、「オリジナル鞆」「オリジナルシール」「大津市パワーアップ夢実現事業（商品販売・うどん販売）」の会社を作る（起業する）ところからスタートしました。ニーズ調査、デザイン企画、販売価格の設定（予定価格や製造原価の学習）、業者の選定・交渉（商談）、資金調達など、ビジネスの企画・製造・販売のプロセスすべてを生徒が自主的に考え、行動する形で進められます。

特に課題となったのは、資金の借り入れと実際に資金が不足している時の商品の製造・販売方法です。



18年度
生徒自主
開発商品
オリジナル鞆

【図表2】予約販売の広告



生徒同士の話し合いによって、生徒会から若干の借り入れを行うことを決め、資金が足りなくても商品製造を依頼できる方法として、『予約販売方式』が発案されたと言います。また、製造元企業には、「高校生として甘やかすのではなく、一取引先として厳しく対応してやってほしい」と学校側から依頼し、学校以外の第三者から生徒が現実社会の厳しさを学ぶ機会も取り入れました。

「すべて生徒に任せることは、責任もリスクも生徒自身に負わせることでしたので、生徒たちは悪戦苦闘しながらも、実際にお金を使う難しさを学んでいきました。売れずに落ち込む場合もありますが、それが反省と次への工夫につながっていく。素晴らしい学びになったと思います」

【図表1】科目と内容

目 的	科 目	内 容
お金の大切さ、 お金を稼ぐこと の大切さと難し さを知る	●18年度「課題研究」 ベンチャービジネス講座 ●19年度「課題研究」 ベンチャービジネス講座	商品開発（オリジナル鞆、タオル、シール）、チャレンジジョブ、大津市パワーアップ夢実現事業
グローバルな 世界を知る	●18年度「国際ビジネス」 ●19年度「国際ビジネス」	「M&Aについて」「金融ビッグバンについて」「エコファンドについて」「経済学への誘い」「デリバティブについて」「金融取引」とリスクについて
悪徳商法から 自らの身を守る	●19年度「経済活動と法」 「金融教育公開授業」	「携帯電話の落とし穴」「悪徳商法の落とし穴」「金融取引とリスク」「平成19年度全国ルー金融教育公開授業in滋賀」
悪徳商人の側 に立たせない	●18年度「ビジネス基礎」 ●19年度「ビジネス基礎」	金融ビジネスについて、近江商人について



【図表4】商談内容（一部）

- 9月22日・鞆についての要望、あいさつをFAX送信
 9月26日・デザイン計画FAX送信
 9月27日 業者からFAX
 ・チャックの金具部分のサンプル写真
 ・鞆についての要望と送った絵についてのコメント
 10月16日 放課後
 ・顔合わせについて 近畿地区に行くこともないし、交通に時間をかけるのももったいない。
 （つめてやらないと時間がない）ので、顔合わせはなしで、連絡はメール・FAX・電話で。
 ・「SHIGA DAISHO」の書体を決める
 ・セーラーのラインの幅を決める
 ・量産単価@3,000～4,000
 ・サンプルから生地などを選ぶ
 ・ファスナーは黒
 ・サンプルはまず黒を（その方が次の色でやるとき発展しやすい）
 ・サンプルは納期的に1つしか無理
 ・実際に売る鞆はロットで100個以上で
 ・ひもは上の出ている分を最小何cm～最大何cmかを
 ・黒100個、グレー100個、在庫管理はこまめに、
 振り込み手数料はこちらもち
 ・11月30日に全額振り込み ・明日、商品名、学校名、名前（発注主・印）をFAXで送信
 11月10日
 ・中敷きについて（布のついたものかついてないものか）
 ・サンプル代入金の連絡
 ・黒100個、グレー100個を先に注文
 ・管理台帳情報追加送信
 11月20日
 ・追加注文グレー83個（黒については追加注文なし）
 11月27日
 ・文化祭時の写真メールで再度送ります。
 ・発送費は業者もちでしてもらえ。
 ・売り上げは、黒は100個にとどかなかったが、グレーは注文したとおり。
 12月15日
 ・黒のみ年内発送可、グレーは1月9か10日（両色同時納入）
 12月21日 電話、FAX
 ・品質証明書の見本（FAX） ・納入希望日（決める）
 1月 9日 商品すべて発送される。商品が届き次第連絡。
 1月10日 商品到着。商品確認ができ次第連絡。すべて確認出来たので連絡入れた。

理念を学ぶことの 大切さを実感

大津商業高校の卒業生は約3分の1が就職し、3分の2が進学。経済学部や経営学部に進学する生徒が多く、「将来は自分の店を持ちたい」と希望する生徒もいるそうです。

「私にとって、金融の仕組みなど、実際のな知識を扱うのがこれまでの金融教育の在り方でしたが、今回の実践を通じて、お金の稼ぎ方や使い方についての考え方、つまり『理念』を加味することが、金融教育に

は必要だと実感しました。そうした理念をベースに、買い手である生徒に喜んでもらうためにと、ほぼ原価で提供したオリジナル鞆の取り組みなど、グループ活動での生徒の自主的な行動には目を見張るものがあり、手応えを感じています」と、田村先生は本実践の成果を話してくださいました。

オリジナル鞆は、『ベンチャービジネス講座』を専攻する生徒に引き継がれ、2010年にはリニューアルされたデザインによる3代目オリジナル鞆も誕生しているそうです。

【図表3】決算報告

課題研究「ベンチャービジネス講座」オリジナル鞆会計

項目	数量・金額	備考
発注数量	283個	黒＝100個 グレー＝183個
返品数量	2個	黒＝1個 グレー＝1個
純売上数量	281個	黒＝99個 グレー＝182個
在庫数量	0個	
販売単価	3,150円	
総売上金額	885,150円	@¥3,150×281個
仕入代金支払額	832,020円	@¥2,940×283個
返品返金額	5,880円	不良品による返品
総支払経費	51,515円	サンプル制作費、送金手数料他
自己資金	34,000円	担当者による拠出金
純利益	7,495円	

近江商人の『三方よし』を学ぶ金融教育

— 生徒自主開発商品「オリジナル鞆」—

滋賀県

県立大津商業高等学校 田村光宏教諭

バレンタインデーと恵方巻き

えほう

時代の移り変わりとともに、季節を彩るさまざまな風物詩もゆるやかにその姿、形を変えつつあります。

このコーナーでは多様化する風物詩や行事、また自然の変化についてご紹介します。

今回は様変わりする日本のバレンタインデーと、ここ数年で浸透してきた恵方巻きについてお伝えします。

日本と海外、

バレンタインデーはどう違う？

いまではすっかり日本に定着したバレンタインデー。女性が意中の男性に愛を告白する日とされていますが、その起源はどんなものだったのでしょうか？

バレンタインデーを英語にすると「St. Valentine's Day」。つまり「聖バレンタインの日」となります。バレンタインとは人の名前だったのです。

バレンタインデーの起源については諸説ありますが、古代ローマのバレンタイン・カードに由来するという説もそのひとつです。当時のローマではキリスト教は禁じられていましたが、その活動が絶えることはありませんでした。熱心

なキリスト教の司祭であったバレンタイン(ヴァレンチヌス)はローマ政府に投獄された挙句、処刑されてしまいました。その日が2月14日なのです。バレンタインは処刑されるまでの間、病気の子どもや戦地にいる息子を持つ母親を勇気づけたり、また自らの恋人や家族に、無償の愛をしたためた手紙を送ったそうです。こうした行為が後に、愛し合う男女が互いにカードを贈りあう習慣になつていったといわれています。

このカードを贈りあう習慣が徐々に花束やケーキ、そしてチョコレートなどのバリエーションを増やしていったと考えられています。

ただし、日本のように女性から男性へ向けてチョコレートを添えて愛を告白

するという習慣は海外ではあまり一般的ではないようです。

今どきのバレンタインデー

日本でバレンタインデーに消費されるチョコレートは、一年間に販売されるチョコレートの約1割程度といわれているほど、バレンタインデーはいまや国民的行事になっていますが、その内容がどんな様変わりしていることをご存知でしょうか？

女性から男性へ愛を告白する「本命チョコ」、会社などでの社交辞令をかねた「義理チョコ」などは一般的ですが、最近では男性が女性に贈る「逆チョコ」や女性が女性に贈る「友チョコ」、がんばった自分へ贈る「ご褒美チョコ」など



も登場しています。

とくに昨年あたりから目立ちはじめたのが「DECOチョコ」。メールだったら「デコメ(デコレーションメール)」、携帯電話だったら「デコ電」など、なにかとデコレーションを施したがる中高生や若い女性の間では今や定番。チョコもキラキラとオシャレにデコレーションするのが当世風です。

手作りチョコプレートだけでなく、デパートや専門店、コンビニなどの市販のチョコでも、自分の写真をデコレーションして印刷するものが登場するなど、オリジナリティがあるチョコに仕立てるアイデアがあふれています。

バレンタインデーは甘くておいしいチョコプレートを食べながら、自分らしく楽しむイベントになっているのかもしれないね。

恵方巻きってどんなもの？

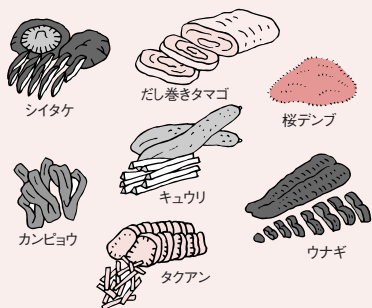
ここ数年節分のときに必ずといっていいほど話題になる「恵方巻き」という食べ物をご存知でしょうか。恵方巻きの名前は聞いたことがあっても、由来まではご存知ない方も多いかもしれませんね。

この恵方巻きのいわれについては諸説

あるようですが、大阪など関西で生まれたという説が有力のようです。

七福神にちなんで、シイタケやだし巻きタマゴ、桜デンプやカンピョウ、キュウリやタクアンそしてウナギなど7種類の“福”を巻き込んだ太巻きを、目を閉じて、願い事を頭に思い浮かべながら、恵方(今年は南南東)を向いて“丸かぶり”します。このとき一言もしゃべらず黙っていたきます。それは、しゃべると福が逃げていくと考えられているからです。この恵方巻きを節分にいただくのは、立春の前日にある節分が一年の災いを払う厄落としてであり、恵方巻きもその年中行事のひとつと考えられているからなのです。無病息災、商売繁盛を願って“丸かぶり”してみるのもいいかもしれませんね。

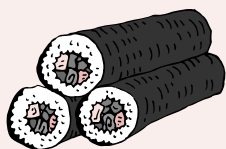
恵方巻きの作り方



七種類の具を



巻いて



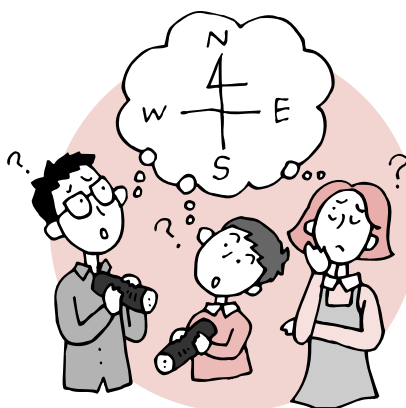
できあがり!

福を呼び込む恵方巻き 食べる方三カ条

其の一

食べる向きがある

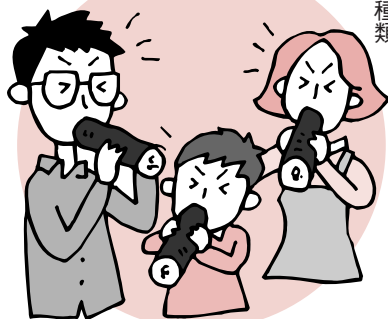
恵方は毎年変わるため、その年の縁起のよい方向(今年は南南東)を調べましょう



其の二

一本かぶりつく

運が切れないようにかぶりつきます。具材はカンピョウ、キュウリ、だし巻きタマゴ、ウナギ、桜デンプなど七福神の「7」にちなんで7種類



其の三

黙って食べる

しゃべると福が逃げると考えられています。食べ終わるまで、一言もしゃべらないのが決まりです



「話す」からデータ通信へ

多様化する通信料金

生活費を見直すとき、外食費や趣味にかけるお金はコントロールしやすいのですが、水道・光熱費や通信費も点検すると意外に節約できるもの。このコーナーでは、それぞれの料金の仕組みを学びながら、より賢く暮らすヒントをお伝えします。第3回は主に一般家庭での通信料金にスポットを当てます。

1 賢く使っていますか？
固定電話

わが国の固定電話は1890年（明治23）にサービスが開始され今年で121年目。2億台ともいわれる携帯電話の普及に伴い、最近では自宅でも携帯電話という若い人も増えていますが、固定電話は、いまでも多くの家庭の主要な通信手段となっています。この固定電話の料金節約にはどんな方法があるでしょう。

まず簡単なものとして、電話料金や通話記録などをWEBで確認するだけにとどめ、料金は口座振替かクレジットカードで支払うと、毎月の請求額から105円が割り引かれるサービスがあります。

固定電話サービスの料金は、回線使用料と呼ばれる基本料金とダイヤル通話料、それにナンバーディスプレイやキャッチホンなどのオプション料金などから構成されています。オプションを再点検し、必要がなくなったものがある場合は解約をお勧めします。

通話料金に関しては、固定電話から携帯電話にかける場合、相手先の番号の前に、たとえば、NTT東日本なら「0036」など

専用の業者識別番号をつけることで、表で示したように安くなります。また、（あらかじめ）ご利用になる電話会社を登録しておくことで、通話料金がお安く利用できる「マイライン※」といったサービスも提供されています。

ところでインターネットが急速に普及したここ数年、既存のダイヤル（電話）回線を使用せ

【NTT東日本】（平日の昼間、3分間通話した場合）

通話先の携帯電話	「0036」を付けてダイヤル	「0036」を付けずにダイヤル（※）
NTT DOCOMO（NTTドコモ）	48円（税込50.4円）	70円（税込73.5円）
au（KDDI）	52.5円（税込55.125円）	90円（税込94.5円）
SoftBank（ソフトバンク）	52.5円（税込55.125円）	120円（税込126円）

※着信先の携帯電話が各携帯電話事業者の営業区域に在圏する場合

2 今や必需品！？
携帯電話

ずブロードバンド回線（ADSL回線、CATV回線、ひかり回線など）を利用することで、通話料金が従来の1／6程度から、条件によっては無料になるIP電話が登場してきました。このほかインターネットの回線の契約会社と同じ会社と契約することで基本料金が安くなるなど、さまざまな割安なサービスが登場しているため、通話先や頻度、携帯との関係など、トータルな利用状況で判断することが大切です。

※マイラインは、あらかじめ登録した電話会社を使うサービス

90年代後半から急速に普及してきた携帯電話は、通話以外にもメールやインターネットの利用を可能にしましたが、料金はどのように設定されているのでしょうか。

携帯電話は基本料金（契約の料金プランに応じた回線使用料）と、通話・通信料金、それに各社が提供している有料の付加機能使用

パケットは「小包」のこと!?

携帯電話を利用する際に注意したいのがパケット料金です。パケットとは「小包」という意味で、メールやインターネットを利用したときのデータのかたまりを指す単位です。ちなみに1パケットは128バイトで、全角文字にすると64文字に相当します。ホームページを表示するときにも、アプリケーションのダウンロード、着メロや着うたのダウンロードなどでもパケット料金が発生します。たとえば2メガバイト程度の着うたフルをダウンロードした場合、コンテンツ料金とは別に、1曲あたり1300円～3500円ものパケット代金が請求されてしまう場合もあります。

最近では、スマートフォンというパソコン並みに機能が充実した携帯電話も登場し、携帯電話でデータ通信を行う機会が増えています。定額制サービスなどのプランを活用し、賢く利用したいものです。



料の合計となります。

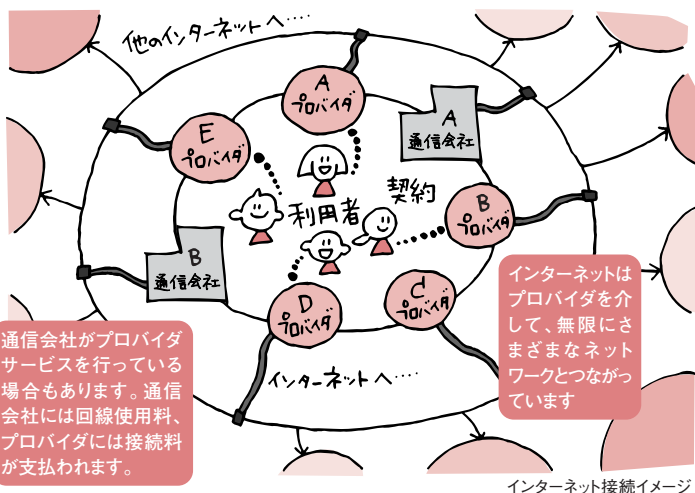
携帯電話は、使っている電話会社とその料金プランによって月々の基本料金が異なります。携帯電話の利用状況によってふさわしい料金プランが異なりますので、まず自分の月々の通話時間や、パケット通信の量を確認してください。携帯電話購入時に決めたプランでムダが出ていないかをチェックし、契約後にスタートした割引サービスを利用すると、基本料金が安くなるケースもあります。携帯電話会社の窓口のほか、WEB上での料金プランシミュレーションサービスを利用して比べてみてはいかがでしょうか。

また、通話先やメールの送り相手を限定(例

3 インターネットの料金のしくみを教えて!

例えば家族)した割引サービスや、電話をかけたリメールを送ったりする時間が、一定の時間帯に集中するような特定の時間利用の人の向けの割引サービスもあります。こうしたお得な割引プランを使い方に合わせて上手に活用しましょう。

調べものをしたり、ブログを楽しんだり、すっかり私たちの生活の中に浸透したといったインターネットは通信回線を使ってサービスを受けます。その料金は、通信会社に回線使用料金を、プロバイダに接続料金を支払い



ここ数年で一気に多様化が進んだ通信料金。それぞれの通信会社が用意しているプランは多種多様です。ライフスタイルやそれぞれの利用状況に合わせて、十分納得したうえで活用したいものです。

契約する際は、速度や料金、インターネットの技術サポートやセキュリティの有無、メールサービスの内容などさまざまなプランが用意されているので総合的に比較しましょう。

資料・取材・原稿協力：東日本電信電話株式会社、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ

ご注意：今回はNTT東日本ならびにNTTドコモのご協力を得て誌面を作成しています(すべて2010.12.1現在)。料金メニューや設備機器、サービス概要などは、ご利用になっている通信会社などによって異なりますのでご了承ください。

わたしは ダマサレナイ!!

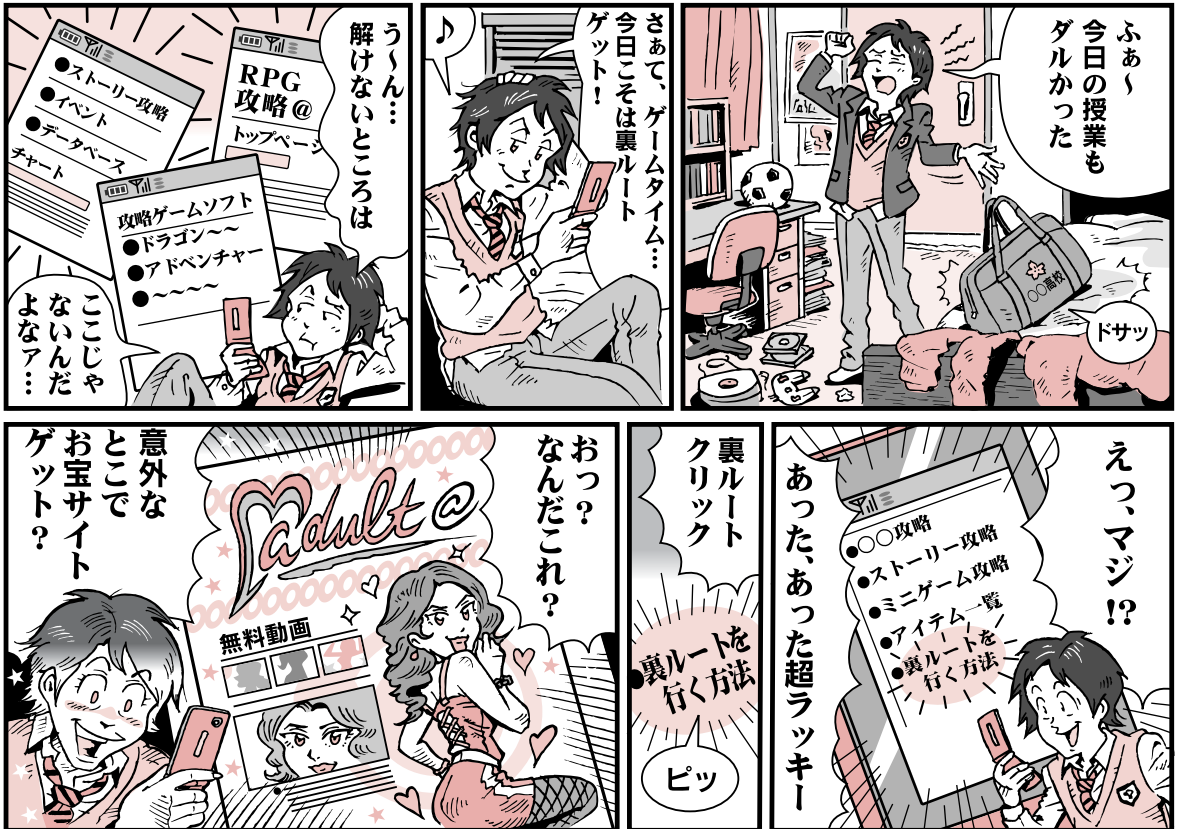
第11話

未成年者のサイトアクセス、 契約による高額請求トラブル

●監修 樋山 昌子 (ひやま・まさこ)

東京都消費生活総合センター／消費生活専門相談員

このコーナーで紹介するまんがは、実際に起きた事件をもとに、その「だましのシーン」を再現したものです。なぜだまされてしまうのか?ここで再現する巧みな策略に、その秘密が隠されています。「私だけは大丈夫!」なんて甘く考えてはいませんか?実はそう考える人こそ被害に遭いやすいのです。



誘われるままにクリックしたら…

学生や未成年者は、社会経験にも乏しく、さまざまな取引の知識なども浅い場合がほとんどです。そういった未成年者をねらったインターネットでの契約トラブルが頻発しています。

主なトラブルとしては「お得なポイント情報が手に入ります!」「レアな映像必見!」などの誘い文句によって、内容をよく確認しないままクリックすると、いきなり「会員登録されました」と表示され、高額な請求メールが届くパターンが多いようです。

このマンガの例のようなアダルトサイトのほか「ゲームなどの攻略サイト」や「芸能人の秘密教えます」といった10代の若者が特に興味のあるようなコンテンツの中にリンクがはられているケースが多く見受けられます。

ポイント1

年齢を答えただけでは
契約は成立しない

こうした悪質な請求のワナにひっかからないためには、怪しいサイトの入り口をクリックしないことが一番です。しかし、好奇心に負けてうっかりクリックしてしまうこともあるでしょう。

今回例に挙げたアダルトサイトの入り口では、年齢を確認する画面が出てきます。好奇心からつい年齢をいつわってクリックすると、「登録されました」と画面に表示されますが、尋ねられた年齢に答えたただけでは契約は成立しません。

ポイント2

悪質業者に自分を特定する
手がかりを与えない



この物語はフィクションです

ポイント3(保護者の方へ)

子どもが相談しやすい環境を作るとともに、契約の基本的な知識を伝えよう

こうしたトラブルに巻き込まれないようにするには、怪しげなサイトを閲覧しないのはもちろんのこと、未成年者用のフィルタリングソフトを導入するといった方法もあります。しかし、最近では、一見すると何の変哲もないサイトに仕立てられているなど、その技術は巧妙になり、インターネット上でのトラブルを機械的に防止する有効な手立てはほとんどないと考えておくべきでしょう。また、アダルトサイトなどにひっかかってしまうと子どもから両親には相談しにくいものです。日ごろから年ごろのお子さんが相談しやすい環境を作っておきましょう。例えばインターネット上の取引では、最後に「確認画面」が用意され、契約内容をチェックできることになっています。この確認画面がない場合はトラブルになる可能性があるのですぐに切断するなど、の基本動作を伝えておきましょう。契約についての基本的な考え方も話してあげれば、良い消費者教育へとつながります。

日常の親子の会話の中で、マンガの例のようなトラブルに気をつけるための話題をさりげなく交えるなど、家庭の中で自然に防犯知識を増やし、相談ができる環境作りを考えてみてはいかがでしょうか。

★こうした被害に遭遇した場合は、支払う前に、まず消費生活センターなどに相談ください。

「詳しい情報」

●全国消費生活センターを

<http://www.kokusen.go.jp/map/index.html>

●東京へらくWEB http://www.shouhiseikaku.metro.tokyo.jp/sodan/s_faq/ksok_k_miseinen.html

都道府県金融広報委員会 事務局員の活動紹介

親子で学ぶ 消費者一日教室

福島県金融広報委員会
渡辺 恵

「これからお札のヒミツを探すヒントを出します。さあみんな、いくつ見つけれられるかな!」。福島県金融広報委員会事務局の日本銀行福島支店と福島県とがタイアップして開催した新しいイベント「親子で学ぶ消費者一日教室」の一場面で

す。そこで私は、お札のヒミツの説明と支店見学案内を担当しました。普段まじまじと見ることの少ない「お札」を拡大鏡やブラックライトを使いヒミツを探しました。ヒミツを見つけた子どもたちは元氣よく「はーい。ここにあったよ!」と教えてくれたり、「お札つてスゴイ!もつと大切に使わなくちゃ」との感想が聞かれました。また、窓口の見学では、「日銀は私達の生活に身近な銀行なんだ」と日銀の役割について知っていたく機会となりました。

3日間開催したこの企画では、金

融広報アドバイザーの説明により「欲しいものと必要なもの」についても親子で考えてもらいました。普段、家庭で「お金」について話をする機会は少ないかと思いますが、今回の企画が子どものころから「お金の使い方」や「ものを大切にする心」を身に付けるきっかけになることを期待しています。

来年もより多くの方々に参加いただけるよう楽しいイベントを企画したいと思います。生活に身近な「お金」の話について親子で楽しみながら一緒に学びましょう!



ハイサイ! 知るぽると 沖縄です

沖縄県金融広報委員会
新城やよい

沖縄県金融広報委員会では、毎年10月に「くらしとお金を考える週間」を独自で設定しております。その一環として、今年は特別企画イベント「みんなが学ぼう! おかねのね」を多くの買い物客で賑わうショッピングセンターにおいて10月30日(土)

に初めて開催いたしました。本イベントは、「沖縄県金融広報委員会の活動を、もっと多くの人に知ってもらいたい!」という思いから私自身が提案し、金融広報アドバイザーの方々と一緒に企画をしました。

内容としては、「生活設計」と「金銭教育」をテーマに、普段あまり意識する事の少ない自身のライフスタイルやお金との付き合い方、そして家庭であまり話題にすることがないお金について子どもたちと一緒に学べるきっかけとしてもらうことを考えました。具体的には、暮らしとお金に関する当県の統計や、「お

かねのね」を活用した親子向けのパネルを作成して展示したほか、お金クイズ、絵本の読み聞かせによる金銭教育、一億円模擬券パックの重さ体験など子どもも大人も気軽に参加できるように工夫いたしました。特に私が担当した一億円模擬券パックの重さ体験は大人気で、初めて手にする大金の重さに感動したり、驚いたり、汗んだりと思いいい思い出にその重みを実感されていました。参加者のアンケート

トからは、「子どもも大人も一緒に学ぶことができてとてもよかった!」「また開催してほしい」などの感想をいただき、初開催ながら好評を博し、大変うれしく思うと同時に、今後とも創意工夫のある金融広報活動を広げていきたいと思います。



金融広報アドバイザーの | 誌 | 上 | 公 | 開 | 講 | 座 |

このコーナーでは、全国で活躍している金融広報アドバイザーによる誌上公開講座を行います。第3回の講師は神奈川県の早野木の美さんです。

早野さんは、教員や学生向けの消費者教育啓発資料の執筆に長く携わってきたほか、金融広報アドバイザーとして、夜間高校や特別支援学校、社会人向け講座を行っています。今回は、さまざまな事情を抱えて夜間高校や特別支援学校に通う子どもたちを対象にした講座「新社会人の生活経済基礎知識」をご紹介します。

第3回

新社会人の 生活経済 基礎知識

講師 早野木の美

講師からの
ワンポイントアドバイス

1

子どもたちを

「問題商法」から守るために

特別支援学校や夜間高校には、障がいにより学習上の困難を抱えている、対人関係が苦手であったり、子どもたちが多く在籍しています。心がピュアなばかりに傷つきやすくだまされやすい…そんな彼らを「問題商法」などから守るためには、まず正しい知識を伝えることが大切です。

最近、みなさんはどのような契約をしましたか？「契約などしたことがない」と思うかもしれませんね。でも、「コンビニエンスストアで買い物をした」「宅配ピザを頼んだ」「携帯で有料コンテンツをダウンロード



神奈川県金融広報委員会
金融広報アドバイザー 早野木の美さん

20年にわたり消費生活相談員を務め、その経験をもとに教員や学生向けの消費者教育啓発資料を執筆。また「おかねのね」(知るぽるとホームページ)のコンテンツ作成に携わる。現在、目黒区環境審議会副会長、神奈川県統計報告調整審議会委員。東海大学などで消費者教育や環境カウンセラー講座などを担当。博士(法学)。

「ドした」、これらはすべて「契約」です。このように私たちは普段の生活の中で多くの契約をしています。

契約とは、「法律的な拘束力が生じる約束」です。そして契約は、売り手と買い手の意思が合致したときに成立

します。例えば、デパートで「このバッグください」と申し出て、店員が「かしこまりました」と言った時がそうです。契約が成立すると、双方に契約に基づいた「権利」と「義務」が発生します。

ところが、世の中にはさまざまな「問題商法」があります。例えば街角で、「アンケートに答えてください」などと声を掛けて喫茶店や事務所に連れて行き、高額商品やサービスなどの契約をさせる「キャッチセールス」。「抽選に当たったので

景品を取りに来てください」などと電話で呼び出し、強引に高額商品やサービスなどの契約をさせる「アポイントメントセールス」(異性への好意を利用する場合、「デート商法」、「恋人商法」ともいわれます)。また、

電話やインターネットで「高収入が得られる」と誘い、そのための条件として高額な入会金を支払わせた、パソコンなどの高額商品を契約させたりする「内職商法」や、友人知人を巻き込んで会員を増やし連鎖販売を行う「マルチ商法」などもあります。

これら訪問販売、電話勧誘販売、連鎖販売取引などは、「特定商取引に関する法律」の規制対象ですが、法のすき間をねらい、手を変え品を変え、常に私たちは狙われているのです。

講師からの
ワンポイントアドバイス

2

金融広報アドバイザーとして
子どもたちの拠りどころに

だまされやすい子どもたちは、周囲に相談できる相手がいないことも問題のひとつ。それに、だまされたことで自分を責めて落ち込んでしまうこともよくあります。ですから、私は「何も知らなければだまされて当たり前」というスタンスで、まずは、良き理解者として彼らと向き合っています。いざとなったら「相談できる場所がある」ことを知ってもらうことが重要です。

契約は、一旦成立すると自分の

* 知るぽるとラウンジ

金融広報アドバイザーとは、金融広報委員会からの委嘱を受け、各地において暮らしに身近な金融経済等に関する勉強会の講師を務めたり、生活設計や金融・金銭教育の指導等を行う金融広報活動の第一線指導者です。

講師からの ワンポイントアドバイス ③

子どもたちの実態にあった ロールプレイングを

ロールプレイングは、「消費者教育支援センター」の資料をもとに、訪問する学校の子どもたちの実態やニーズに合わせてカスタマイズしています。そのため、事前に学校の特色や子どもたちの様子を先生に取材します。また、生徒を代表して演技してくれそうな子がいるかどうか先生と打ち合わせをします。というの

都合で止めることはできませんが、問題商法などのように強引に勧誘され、十分な情報や冷静に考える余裕もなく契約した場合、「クーリング・オフ」制度で一定期間であれば無条件で契約を解除することができます。ただし、通信販売などクーリング・オフできない場合もあるため、不明な点は最寄りの消費生活センターなどに相談しましょう。【ワーク1】ロールプレイングに挑戦してみよう！

も、子どもたちに身近なテーマを盛り込んだシナリオを構成することで、「これは自分のことを言っているな」と思わせることがとても大切だからです。また、マンガのシナリオが有効なのは、あとで振り返りができる点です。特に、子どもたちが狙われやすいテーマで疑似体験してもらうのは貴重な体験になります。【ワーク2】ロールプレイングを振り返ってみよう！

ロールプレイングの良いところは、具体的な「対人交渉」を通して、普段みなさんが苦手な声を出して「NO」と言う経験ができることです。先ほどの場面を最初からもう一度、振り返り、断るならどの場面ですう言えればよかったのか考えてみましょう。ここでも、あそこでも断る機会があったかもしれませんね。

* * *

私の講座を受けた子どもたちから、「実はだまされてしまつて…」と相談を受けることもあります。事業者と直接交渉して契約解消のお手伝いをするなど、具体的な支援もできますが、それだけではなく、人生の先輩として温かく子どもたちを包み込み、応援する存在でもありたいと思っています。

【ワーク1、2】ロールプレイング



登場人物：知子、金田（芸能人のマネージャーを装った事業者）、ニセ優太（芸能人を装った事業者）
【シーン】知子が部屋で携帯を見ている。
知子「懸賞サイトに登録しよう」
数日後、知子の携帯に知らない人からメールが届きました
金田「メル友にならない？」
知子「あなたは何をしている人？」
金田「僕は優太のマネージャー。あつ。これは絶対秘密だよ！」
知子「本当？私は優太のファンよ」
金田「優太、最近二気がないと思わない？」
知子「何かあったの？」
金田「優太の悩みを聞いてほしい。もちろん、メール交換費用はプロダクション持ち。ただし、他の人には内緒だよ」
知子「大丈夫よ。」
数分後、優太「からメールが届く」

ニセ優太「僕の相談に乗ってくれろ。」
知子「何を悩んでいるの？」
ニセ優太「ここでは話せない。別のサイトにアクセスしてもらえろ。」
知子は誘導されたサイトにアクセスすると、メール交換の度に課金され、高額な料金を支払うことに。演技でどう感じましたか？知子を有料サイトに誘導するために、事業者はどのような手段を使いましたか。知子はどのように対応すればよかったのでしょうか。
悪質な「有料メール交換サイト」には「会いたい」「お金をあげる」といった類のものがあります。サイト事業者はサクラを使っていると思われませんが、その存在の証明は困難です。インターネットで知り合ったメール交換の相手方を簡単に信用してはいけません。不審に思ったら消費生活センターに相談しましょう。
※【詳しい情報は】
●国民生活センターHP
悪質な「有料メール交換サイト」にご注意！
http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20100901_4.html

「預金保険」や「ペイオフ」の意味をご存知でしょうか？

昨年9月10日、日本振興銀行が経営破綻し、わが国ではじめての「ペイオフ」が発動されました。

金融機関への預金などは、万が一、その金融機関が破綻した場合、どうなるのでしょうか。

以下、簡単なQ & Aでご説明しましょう。

Q1. 「預金保険制度」って何ですか？

A1. 預金保険制度とは、金融機関が「保険料」を預金保険機構（制度の運営者）に支払い、万が一、金融機関が破綻した場合には、預金保険機構が一定額の保険金を支払うことにより預金者を保護する制度です。

Q2. 私たち預金者はどのように保護されるのですか？

A2. 利息のつかない当座預金などは全額保護されます。それ以外の預金などのうち、保護の対象となっている普通預金や定期預金、定期積金などは、一つの金融機関ごとに預金者一人当たり、合算して元本1000万円までとその利息等が保護されます。

Q3. 預金を扱っていれば、どこに預けても預金保険制度で保護されるのですか？

A3. 日本国内に本店のある、預金取扱金融機関は、すべて、預金保険制度への加入が義務付けられています。外国銀行の在日支店は、預金保険制度に加入していません。また、国内金融機関の海外支店への預金は、預金保険の保護対象とはなりません。このほか、農水産業協同組合などの貯金は、別途、貯金保険制度によって保護されています（預金保険制度の対象ではありません）。

Q4. 「ペイオフ」という言葉がよく聞きますが、意味がわかりません。教えてください。

A4. ペイオフという用語は、以下の2つの意味で用いられることがあります。広い意味では、万が一金融機関が破綻した場合に、保護対象の預金などについて、金融機関ごとに預金者一人当たり、合算した元本1000万円までとその利息などが保護されることを言います。また、狭い意味では、

金融機関が破綻した場合の破綻処理方式の一つとして、保護対象の預金などの額を預金保険機構が保険金として直接預金者に支払うことを指します。

Q5. 「ペイオフ解禁」という言葉も聞きますが。

A5. 平成17年3月までは、「預金全額保護の特例措置」がありました。これが終了し、万が一金融機関が破綻したときには、預金などのうち元本1000万円を超える部分とその利息等が一部カットされることも起こり得るようになった、という意味で、「ペイオフ解禁」という言葉が使われます。

金融広報中央委員会は、預金保険制度も含め、私たちが生活していくうえでとても重要な知識、情報をインターネットホームページや刊行物を通じてお知らせしています。

「預金保険」や「ペイオフ」に関する知識があれば、知るぽるとホームページから「金融と経済のしくみ」↓「金融商品の保護」と進ん

でいくと、解説サイト（「あなたの預金を守る預金保険制度」、「あなたの資産を守る金融商品の保護」）や動画配信（「徹底検証！ペイオフの基礎知識」）をご覧いただけます。

また、解説サイトと同じ内容をまとめたリーフレットや小冊子もご用意します。

（お申込み方法は、知るぽるとホームページをご参照ください）

<http://www.shirporuto.jp/about/siryo/book/book101.html>





読者の皆さまの声を紹介します。
ありがとうございます。

●「わたしはダマサレナイ!!」コーナーの漫画はインパクトが強く、「くらし塾 きんゆう塾」の冊子がきたら、一番最初に読みます。これからも連載楽しみにしています。(三重県・ポストベットのモモさん)

●薄い冊子なのに、たくさん情報がつまみでおり、ためになります。「エコなおそうじ」の記事とても役立ちました(エコ洗剤の正確な分量がわかった)。(長崎県・大村桜さん)

●全国20の学校で金融教育公開授業が実施されていることを知りましたが、社会に出るためにもすばらしい取り組みだと思いました。(福岡県・桑野慎司さん)

●「私はダマサレナイ!!」はマンガなので読みやすくよかったです。ちょうど、それを読んだ日、ニュース(テレビ)でやっていて私も気をつけようと再認識。(山形県・かいちゃんママさん)

●節水の話、水道料金についても驚きでした。生活用水の使用量の表、切り抜いて台所に貼っております。節水に頑張ろうと思います。(大阪府・清水勝美さん)

●小学校からの金融教育への挑戦の高橋先生のレポートが興味深かったので、内容について、もっと具体的に取り上げて欲しいです。(宮城県・菊田由美さん)

●水道料のこと、知っていて、知らないとはこのことです。水を大切に使うことからお金の節約!(大分県・マネーキーパーさん)

●様々な角度から金融に関わる記事を読めるので、大変参考になります。(高知県・紅色とんびさん)

●老後のための準備の記事にあったように情報と知恵がなければ乗り越えられない介護。普段からよく学んで行きたいと思います。(大阪府・大坪供子さん)

知るぽるとクイズ

以下のヒントをもとに故事ことわざなどを考えてみてください。一番最初の文字をつなげると、本誌に登場した印象的な言葉が浮かび上がってきますよ。さて何でしょうか?

ヒント

- A. 少しの負担で大きな利益
- B. おヘソが噛めない様子を想像して
- C. 家の中だけ威張っています
- D. 身なりを整えれば立派に見えるもの
- E. 何でもできて人から重宝がられるけれど...

A.				タ	イ	ヲ	ツ	ル
B.				カ	ム			
C.			ベ	ン	ケ	イ		
D.					イ	シ	ヨ	ウ
E.				ビ	ン	ボ	ウ	

●前号の答え

オコツカイ

前号の「巻頭インタビュー」では、ごく普通であるおこづかいの習慣が、外国では不思議に思われていることを知ることができました。

おたより募集中

「くらし塾 きんゆう塾」では、皆さまからのおたよりを募集します。クイズにお答えいただいた上で、下記宛先までお送りください。平成23年2月28日までにご意見をくださった方の中から、抽選で10名の方に、「日めくりカレンダー」をプレゼントいたします。また、おたよりを本誌に掲載させていただいた方には、「知るぽると特製ボールペン®&メモ帳」をプレゼントいたします。

※使い終わった紙幣の裁断片が入っています。

●記入していただきたいこと

- ①本号で面白かった記事
- ②本号で「もう一工夫ほしい」と思った記事
- ③今後、取り上げてほしいと思うテーマ
- ④一言ご感想
- ⑤この広報誌を知ったきっかけまたは場所
- ⑥知るぽるとクイズの答(左記参照)
- ⑦ご住所・お名前・電話番号
- ⑧「読者のおたよりコーナー」への掲載希望の有無/掲載するに当たり、本名ではなくペンネームをご希望の場合はペンネーム

※いただいた個人情報は、プレゼントの発送、誌面への掲載に関してのご連絡についてのみ、使用させていただきます。

●宛先

郵送 : 〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1
日本銀行情報サービス局内
金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛
メール : info@saveinfo.or.jp
FAX : 03-3510-1373
金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛

都道府県金融広報委員会一覧

委員会名	郵便番号	住所	電話番号
北海道金融広報委員会	〒060-0001	札幌市中央区北1条西6-1-1	011(241)5314
青森県金融広報委員会	〒030-8570	青森市長島1-1-1	017(734)9209
岩手県金融広報委員会	〒020-0021	盛岡市中央通1-2-3	019(624)3622
宮城県金融広報委員会	〒980-8570	仙台市青葉区本町3-8-1	022(211)2523
秋田県金融広報委員会	〒010-0921	秋田市大町2-3-35	018(824)7814
山形県金融広報委員会	〒990-8570	山形市松波2-8-1	023(630)3237
福島県金融広報委員会	〒960-8614	福島市本町6-24	024(521)6355
茨城県金融広報委員会	〒310-8639	水戸市南町2-5-5	029(224)2734
栃木県金融広報委員会	〒320-8501	宇都宮市塙田1-1-20	028(623)2151
群馬県金融広報委員会	〒371-8570	前橋市大手町1-1-1	027(226)2273
埼玉県金融広報委員会	〒333-0844	川口市上青木3-12-18 SKIPシティ A1街区2F	048(261)0995
千葉県金融広報委員会	〒260-8667	千葉市中央区市場町1-1	043(225)7141
東京都金融広報委員会	〒103-8660	中央区日本橋本石町2-1-1	03(3277)3788
神奈川県金融広報委員会	〒221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2	045(312)1121
山梨県金融広報委員会	〒400-0032	甲府市中央1-11-31	055(227)2419
長野県金融広報委員会	〒380-0936	長野市岡田178-8	026(227)1296
新潟県金融広報委員会	〒951-8622	新潟市中央区寄居町344	025(223)8414
富山県金融広報委員会	〒930-0046	富山市堤町通り1-2-26	076(424)4471
石川県金融広報委員会	〒920-8678	金沢市香林坊2-3-28	076(223)9519
福井県金融広報委員会	〒910-8532	福井市順化1-1-1	0776(22)4495
岐阜県金融広報委員会	〒500-8570	岐阜市数田南2-1-1	058(213)9257
静岡県金融広報委員会	〒420-8720	静岡市葵区金座町26-1	054(273)4112
愛知県金融広報委員会	〒460-8501	名古屋市中区三の丸3-1-2	052(954)6166
三重県金融広報委員会	〒514-0004	津市栄町1-954 三重県栄町庁舎3階	059(246)9002
滋賀県金融広報委員会	〒520-8577	大津市京町4-1-1	077(528)3412
京都府金融広報委員会	〒604-0924	京都市中京区河原町通二条下ル 一之船入町535	075(212)5193
大阪府金融広報委員会	〒530-8660	大阪市北区中之島2-1-45	06(6206)7748
兵庫県金融広報委員会	〒650-0034	神戸市中央区京町81	078(334)1129
奈良県金融広報委員会	〒630-8213	奈良市登大路町10-1	0742(27)5454
和歌山県金融広報委員会	〒640-8585	和歌山市小松原通1-1	073(441)2342
鳥取県金融広報委員会	〒680-8570	鳥取市東町1-271	0857(26)7160
島根県金融広報委員会	〒690-8553	松江市母衣町55-3	0852(32)1509
岡山県金融広報委員会	〒700-8707	岡山市北区丸の内1-6-1	086(227)5128
広島県金融広報委員会	〒730-0011	広島市中区基町8-17	082(227)4268
山口県金融広報委員会	〒753-8501	山口市澁町1-1	083(933)2608
徳島県金融広報委員会	〒770-8570	徳島市万代町1-1	088(621)2258
香川県金融広報委員会	〒760-0023	高松市寿町2-1-6	087(825)1104
愛媛県金融広報委員会	〒790-0003	松山市三番町4-10-2	089(933)6308
高知県金融広報委員会	〒780-0870	高知市本町3-3-43	088(822)0114
福岡県金融広報委員会	〒810-0001	福岡市中央区天神4-2-1	092(725)5518
佐賀県金融広報委員会	〒840-0815	佐賀市天神三丁目2-11 アバンセ3階	0952(25)7059
長崎県金融広報委員会	〒850-8645	長崎市炉粕町32	095(820)6112
熊本県金融広報委員会	〒862-8570	熊本市水前寺6-18-1	096(383)2323
大分県金融広報委員会	〒870-0023	大分市長浜町2-13-20	097(533)9116
宮崎県金融広報委員会	〒880-0805	宮崎市橘通東4-3-5	0985(23)6241
鹿児島県金融広報委員会	〒890-8577	鹿児島市鴨池新町10-1	099(286)2544
沖縄県金融広報委員会	〒900-8570	那覇市泉崎1-2-2	098(866)2187

くらし塾 Vol.15
さんゆう塾

平成23年1月発行

- 編集・発行
金融広報中央委員会
- 編集協力
廣告社株式会社

©金融広報中央委員会 禁無断転載

編集後記

あけましておめでとうございます。寒い季節は、風邪をひかないよう気をつけたいですね。今回の「くらしを気持ちよく」では、旬の食を取り上げました。寒さに負けない身体づくりのために参考にしていただけたら嬉しいです。今年も「くらし塾さんゆう塾」をご愛読くださいますようお願いいたします。

*本誌は全国の金融広報委員会等でお配りしています。個人の方の定期購読はお取り扱いしておりませんのでご了承ください。

*なお、既刊号全号をPDFファイル形式で「知るぽると」ホームページ上に掲載していますのでご利用ください。

<http://www.shiruporuto.jp/about/kurashijuku/>

知るぽると ライブラリー

vol.3

平成23・24年用 金融商品なんでも百科

(平成23年近日発刊予定)



(目次の一部)

目次
1 金融商品とは何か
2 金融商品の選び方・販売方法
3 金融商品のリスクと利益
4 金融商品の利用方法
5 金融商品の利用上の注意
6 金融商品の利用上の留意事項
7 金融商品の利用上の留意事項
8 金融商品の利用上の留意事項
9 金融商品の利用上の留意事項
10 金融商品の利用上の留意事項



(本文の一部抜粋)



(本文の一部抜粋)

本冊子は、金融商品
選択にあたっての考
え方や、消費者が利用で
きる主な金融商品につい
て、選び方のポイントや、
それぞれの基本的特徴、
リスク、税金、関連する法
律などについて、中立・公
正な立場から分かりやす
く解説しています。さ
らに金融商品や金融トラ
ブルに関する問合せ先、
ホームページアドレスも紹
介しています。手元にお
かれて、必要に応じてご
活用いただければ幸いです。

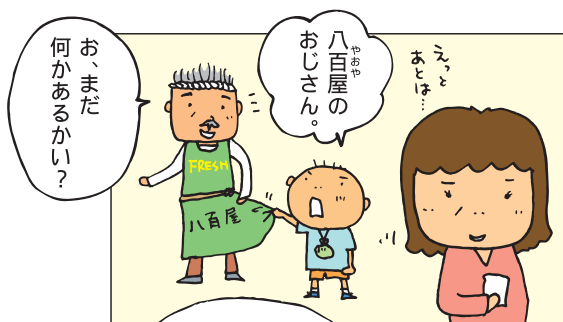
知るぽるとホームページの楽しい親子向けコンテンツです！

おかねのね

小学生を対象とした教材で、ご家庭で保護者と一緒に楽しくお金の知識を学べます。
68テーマについて、4コマまんがと子ども向け解説ページ、大人向け解説ページがあります。
親子で一緒に、クイズに挑戦したり、ワークをやってみませんか？

困ったこと

知るぽるとホームページ
おかねのね
おかねとくらし道場
(小学3・4年生)より。
困ったことになったとき、
どう対処すべきか
誰に相談すべきか
話し合ってみましょう。



<http://www.shiruporuto.jp/teach/katei/okanenone/>

知るぽると <http://www.shiruporuto.jp/>

●「知るぽると」は金融広報中央委員会の愛称です。金融の情報が集まる「港」であり、分かりやすい金融の知識への身近な「入り口」です。

PRINTED WITH
SOY INK
大豆由来のインクを使用しています